

自主防災組織 設立研修

大竹市
危機管理課



公開先
大竹市HP
防災研修資料

カリキュラム

炊飯(備蓄米)
 09:50 洗米開始
 10:00 浸水開始
 10:45 鍋加熱開始
 11:00 湯煎開始
 11:15 カレー投入
 11:30 湯煎終了
 盛り付け
 11:35 試食開始

カップ麺
 11:00 注水
 11:30 開封
 盛り付け
 11:35 試食開始

時 刻	内 容	場 所	備 考
09:00～09:50	・防災基礎講習(主体)	和室	市職員 堀江
09:50～10:00	休 憩		
	洗 米	台所	
10:00～10:30	・防災飯①仕込み(デモ)	離れ部屋	
	・防災基礎講習(残り)	和室	
10:30～11:30	・講話(組織作り指導)	和室	講師:柳迫 氏
	(防災飯②調理)	離れ部屋	市職員+中学生
11:30～12:00	・防災飯③試食	和室	
	・質疑応答	和室	

防災飯	湯煎による炊飯	水だけで作るカップ麺	担当
①仕込み (デモ)	・全般説明 ・浸水開始	全般説明・開封	堀江
②調理	・浸水(60分) ・沸騰 ・湯煎(30分) ・レトルトカレー投入	離れ部屋にて実施 浸水時間30分	市職員 中学生
③試食	・開封、仕分け		

広島・大竹で起きる災害

広島県の特徴 土砂災害

- 山地(7割)多数の河川
- 沿岸部
- 島しょ部

多彩な地形 ⇒ 様々な風水害が発生

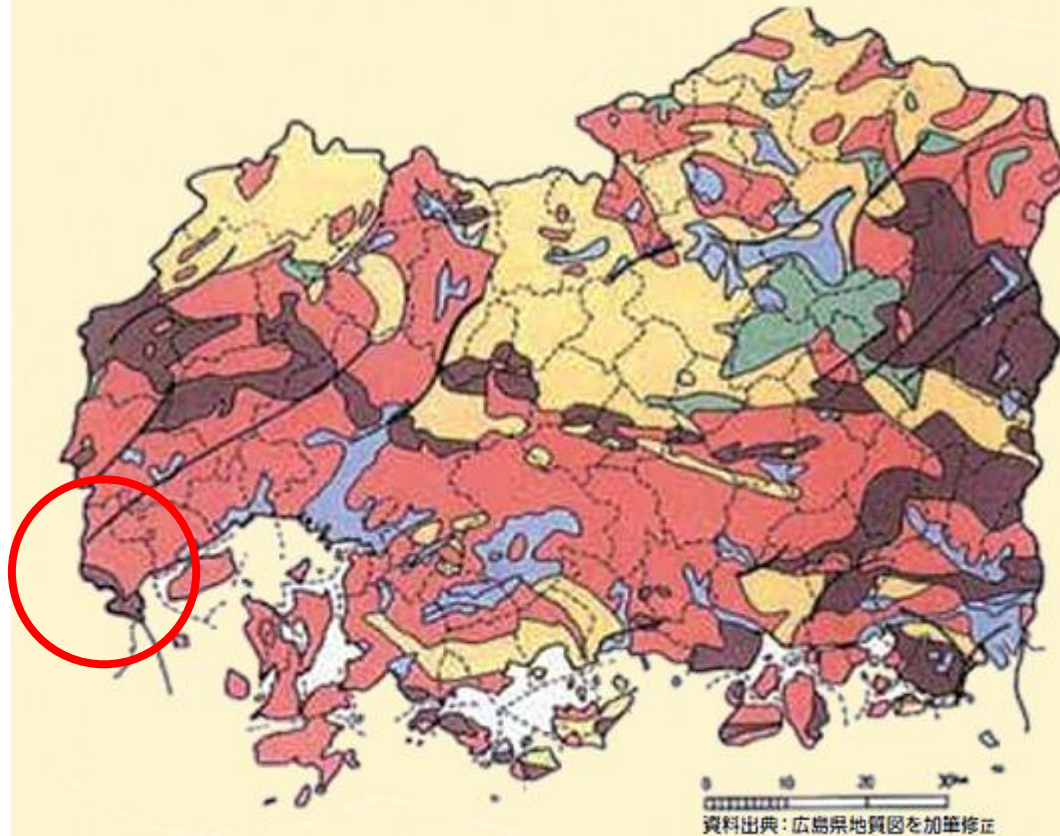


広島県の特徴 土砂災害

広島県の地質は？

県土の大半は風化・浸食されやすい花こう岩類（マサ土※）が広く分布し、それらを覆って火山岩類が分布しているため、豪雨などによる災害が発生しやすい。

※マサ土とは、水に濡れてしまうと、とても崩れやすくて弱い土です。



赤色：花こう岩（マサ土）
⇒土砂災害：発生しやすい
県内に多く分布
大竹市も同様



広島県の特徴 土砂災害

80年間(広島県)

広島県
土砂災害
頻繁に発生

年月	要因	災害種別			主な被災地	被害の概要
		土砂	洪水	高水		
S20. 9	枕崎台風	●	●		呉市 旧大野町 他	死者・行方不明者2,012名、 家屋全壊2,127戸、半壊3,375戸 他
S26.10	ルース台風	●	●	●	大竹市 旧佐伯郡 他	死者・行方不明者166名、 家屋全壊716戸、半壊1,267戸 他
S42. 7	豪雨	●	●		呉市 他	死者・行方不明者159名、 家屋全壊514戸、半壊605戸 他
S47. 7	豪雨	●	●		三次市 庄原市 他	死者・行方不明者39名、 家屋全壊349戸、半壊2,171戸 他
S63. 7	豪雨	●	●		旧加計町 他	死者・行方不明者15名、 家屋全壊38戸、半壊20戸 他
H 3. 9	台風19号	●	●	●	呉市 旧宮島町 他	死者6名、 家屋全壊50戸、半壊442戸 他
H11. 6	豪雨	●	●		広島市 呉市 他	死者32名、 家屋全壊154戸、半壊101戸 他
H11. 9	台風18号	●		●	広島市 呉市 他	死者5名、 家屋全壊2戸、半壊7戸 他
H16. 9	台風18号	●	●	●	広島市 廿日市市 他	死者5名、 家屋全壊27戸、半壊204戸 他
H18. 9	台風13号	●	●		安芸高田市 北広島町 他	死者・行方不明者2名、 家屋全壊4戸、半壊6戸 他
H22. 7	豪雨	●	●		庄原市 世羅町 他	死者5名、 家屋全壊19戸、半壊35戸 他
H26. 8	豪雨	●	●		広島市	死者77名、 家屋全壊179戸、半壊217戸 他
H30. 7	豪雨	●	●		県内全域	死者149名・行方不明者5名 (R2.2.10時点) 家屋全壊1,162戸、半壊3,628戸 他

大竹市被害

大竹市被害

大竹市
70年以上
大規模災害
の経験なし



正常性バイアス

思い込み
「今回も大丈夫だ」



防災上の弱点

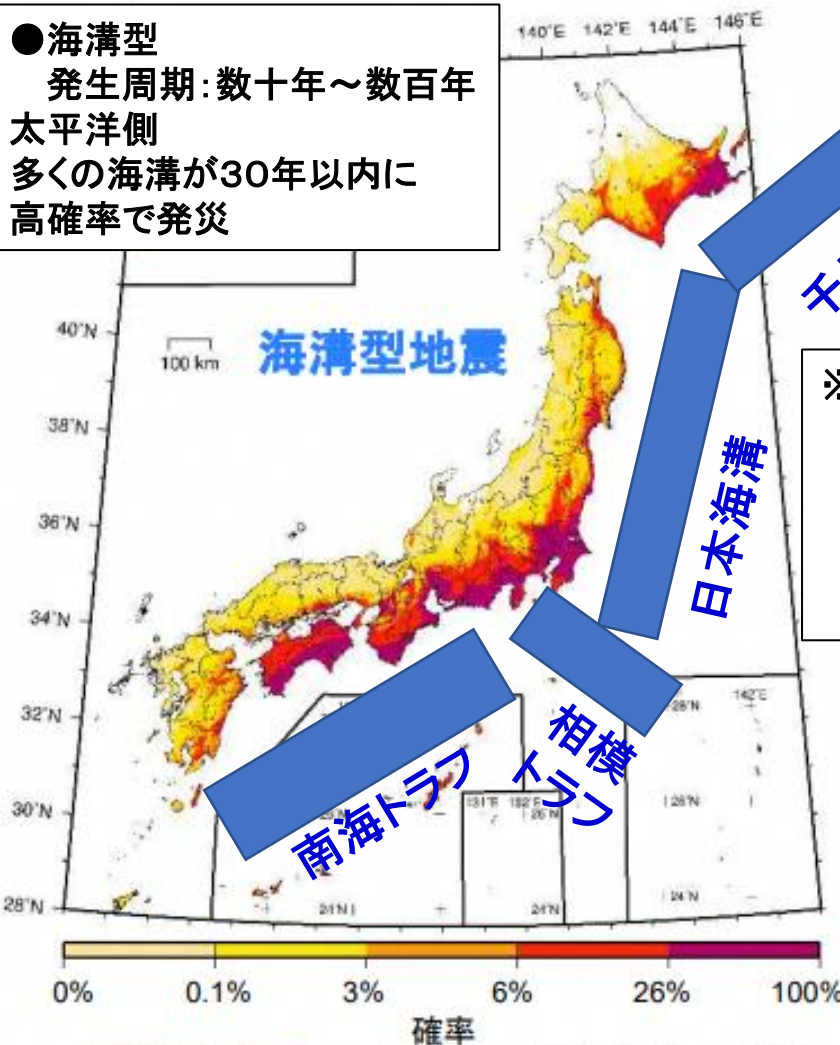
令和7年5月26日 更新

出典:ひろしまマイ・タイムライン

2020年から30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率

●海溝型

発生周期: 数十年～数百年
太平洋側
多くの海溝が30年以内に
高確率で発災

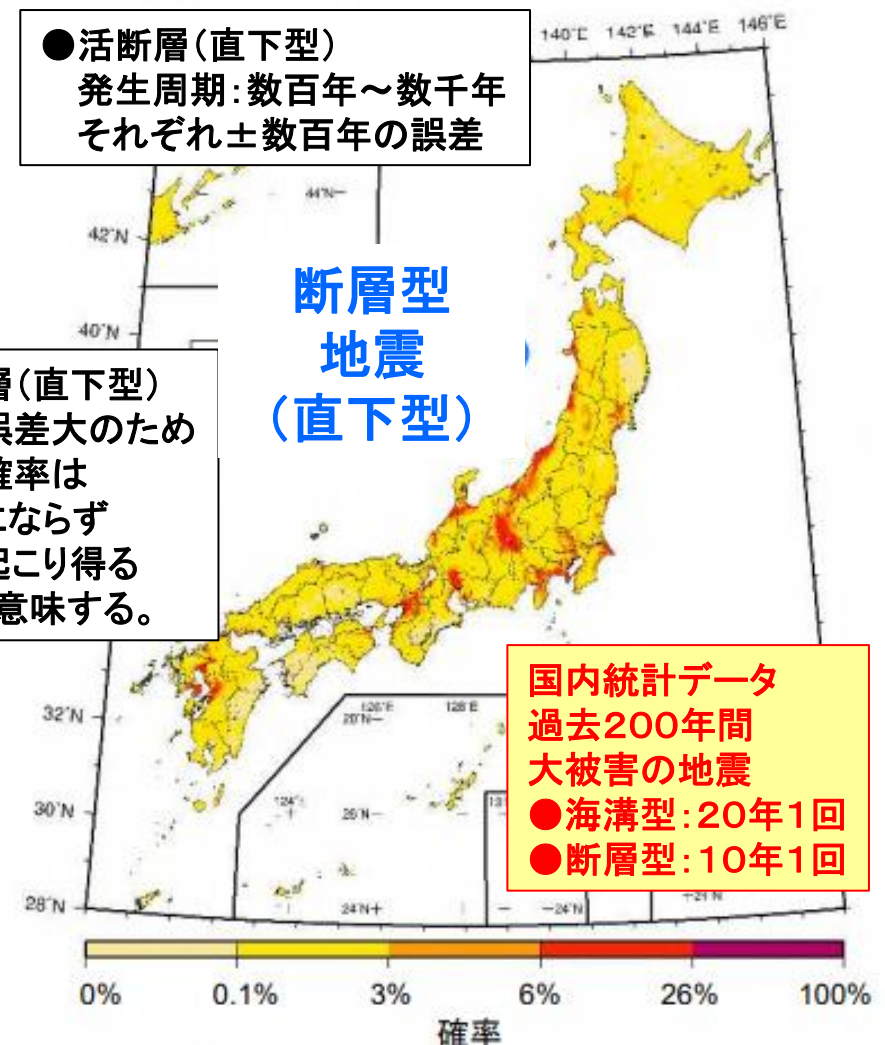


海溝型地震による揺れに見舞われる確率

●活断層(直下型)

発生周期: 数百年～数千年
それぞれ±数百年の誤差

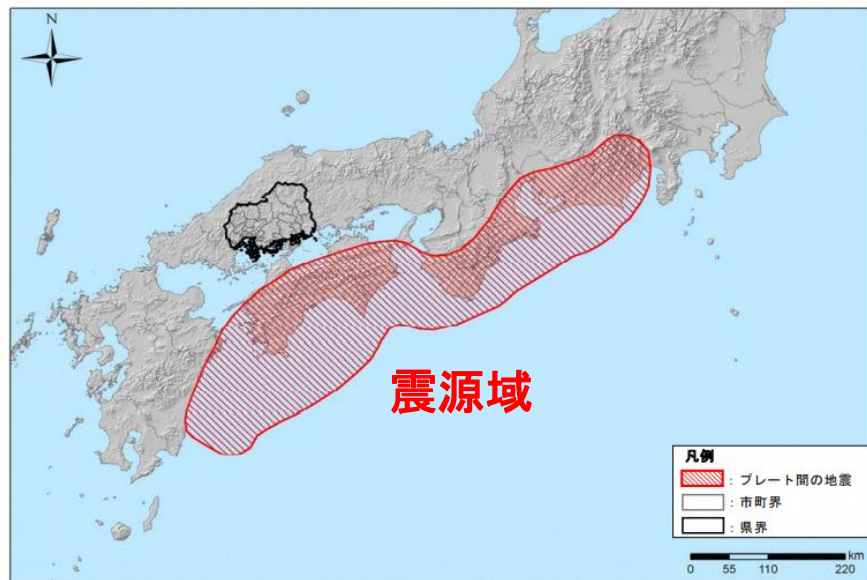
※活断層(直下型)
周期誤差大のため
発生確率は
当てにならず
常に起こり得る
ことを意味する。



活断層などの浅い地震による揺れに見舞われる確率

国内統計データ
過去200年間
大被害の地震
●海溝型: 20年1回
●断層型: 10年1回

広島県の特徴 地震 南海トラフ巨大地震（海溝型）



図Ⅰ.4.1-1 想定地震位置図（南海トラフ巨大地震）²⁷

広島県は震源域の範囲外

広島県 震度:最大7

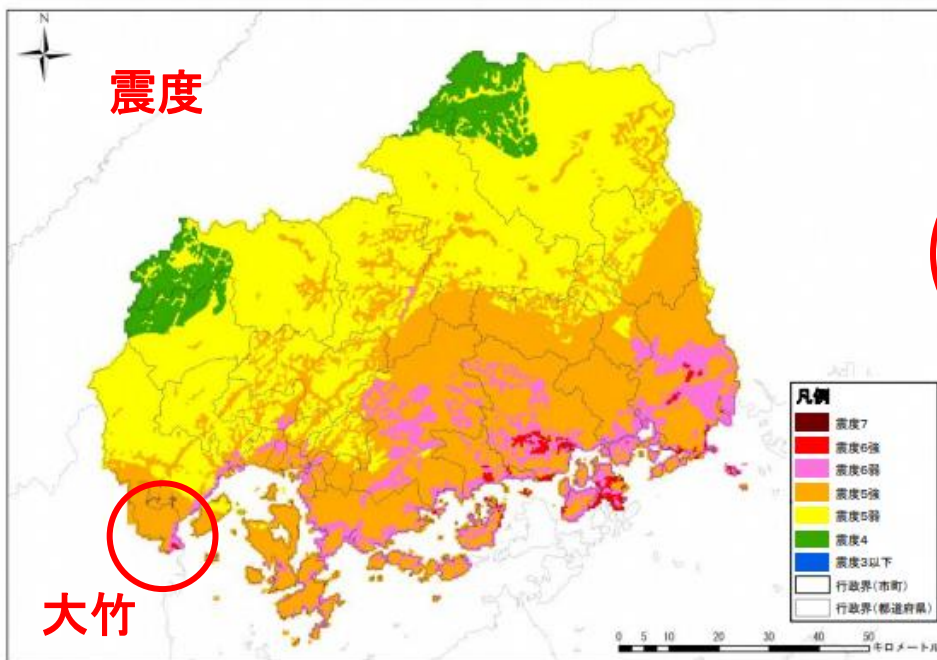
津波:最大3.5m

大竹市 震度:最大6強(6弱)

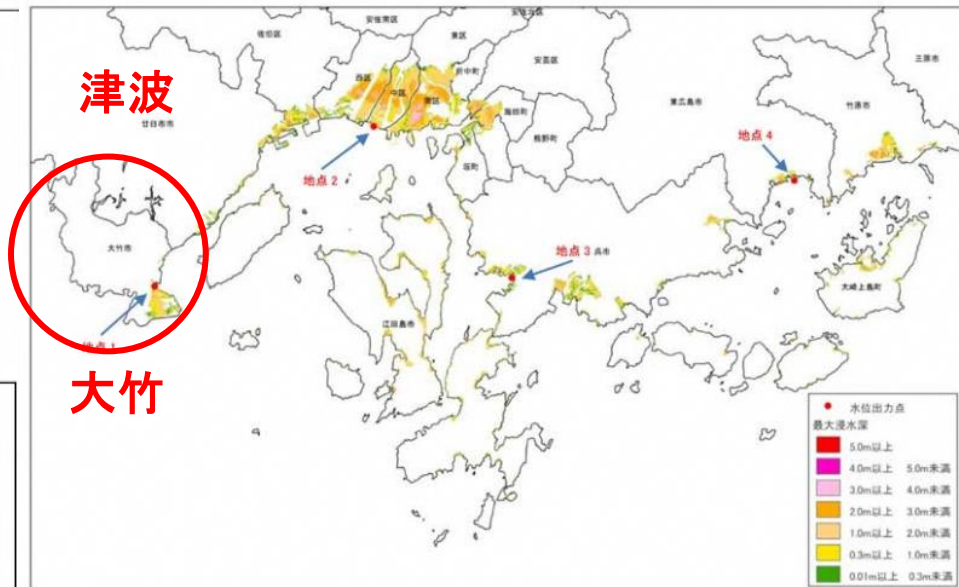
津波 第1波 26分後

最大高3.4m(4m)

約3時間後?



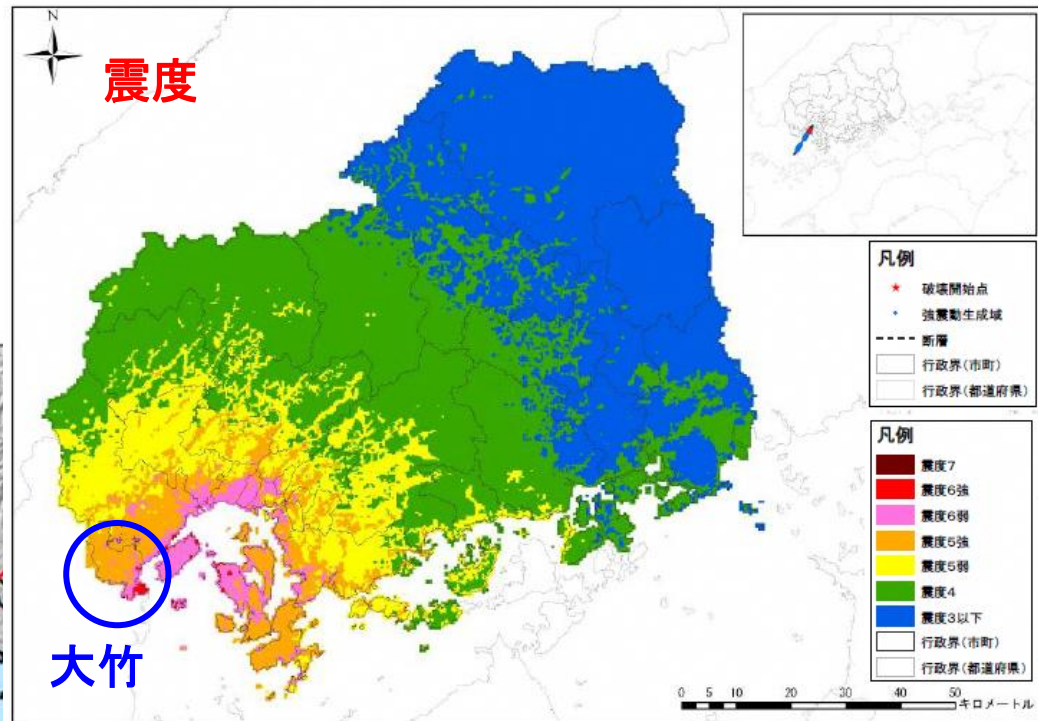
南海トラフ巨大地震（重ね合わせ）



図Ⅲ.1.1-11(1) 水位時系列変化図（西部）

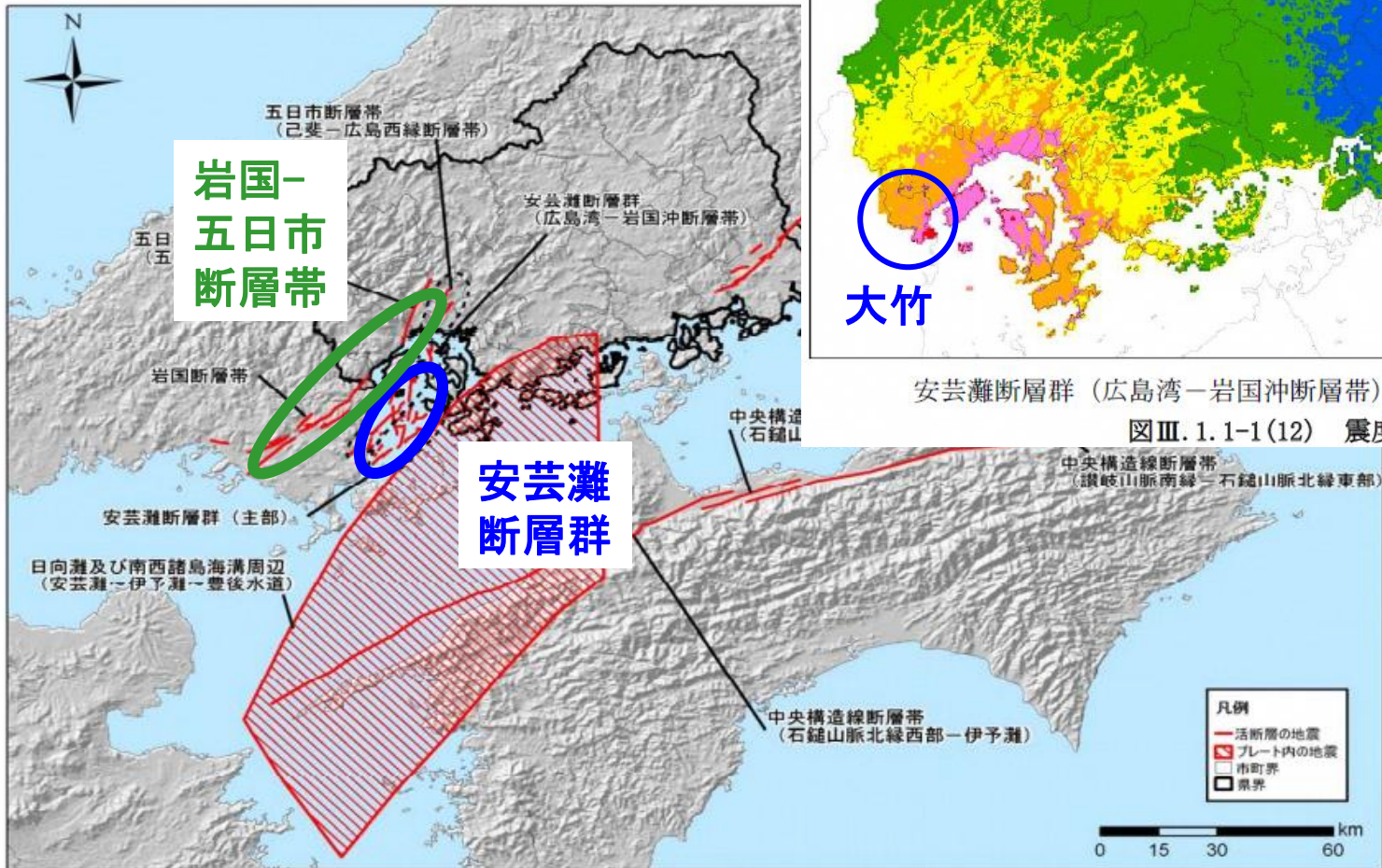
出典:広島県地震被害想定報告書(H25,10)

岩国・五日市断層発災時
震度 広島県:最大6強
震度 大竹市:6強～5強



安芸灘断層群（広島湾－岩国沖断層帯）の地震（北から破壊）

図Ⅲ. 1. 1-1(12) 震度分布



図Ⅰ. 4. 1-2 想定地震位置図（既に明らかとなっている断層等を震源とする地震）

大竹市の特徴 全般



大竹市全般 (JR線より山側)
大雨・土砂⇒毎年避難指示

作成: 大竹市危機管理課

災害の種類		特徴	
豪雨	土砂	脆弱性は県内他市町と同等 小規模 山間部通行止⇒毎年発生 避難指示⇒毎年発生 大規模 少ない(運が良かった)	
	洪水	玖島川: 渡ノ瀬ダム調整力小 増水⇒避難指示⇒毎年発生 R4年: 緊急安全確保(広島初) 小瀬川: 弥栄ダム 調整力大⇒下流安全性高 能力不能時⇒大洪水発生	
台風	土砂 洪水	豪雨に同じ	
	暴風	地形上: 被害少(四国がブロック)	
	高潮	満潮時と最接近が同時・台風中心が大竹の西を北上する場合 ⇒玖波海岸・高潮発生通行止	
地震	南海トラフ (海溝型)	地震動	震度5強～6強
		津波	最大3.4m(堤防崩壊の場合)
	安芸灘 断層群 五日市-岩 国断層帯 (断層型)	地震動	震度5強～6強
		津波	不明(可能性あり)

ハザードマップ

ハザードマップ 土砂

土砂災害は家ごと破壊します。

赤色・黄色とも
居てはいけません。

色のないところに
逃げてください。

区 分	イメージ	(レッド) とくべつ けいかいいき 警戒区域	(イエロー) けいかいいき 警戒区域
くず がけ崩れ			
どぜきりゅう 土石流			
地すべり			

たちのきひなん
すべて立退避難



国交省 重ねるハザードマップ

ハザードマップ 洪水(30年1度基準)

13

凡 例

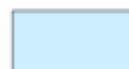
浸水した場合に想定される
水深(ランク別)



0.5m未満の区域



0.5m～1.0m未満の区域



1.0m～2.0m未満の区域



浸水想定区域の対象河川





今昔マップ

恵川は1951年ルース台風で現在の位置に移動
以前の恵川的位置は、このツールで確認可能

今昔マップ on the web | 時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」 | 埼玉大学教育学部 谷 謙二 (人文地理学研究室) | tweet

検索 | 使用上の注意 | 使用データ | デスクトップ版

● 1 ● 2 ● 4画面 | 国郭線表示 | 現在地表示 | 現在地中心 | 軌跡 | GPX | 地図記号 | 共有

地図の不透明度 | 100% | 重ねる地理院タイル | なし | 不透明度 | 20% | データセット選択 | 広島

- 1894~1899年
- 1925~1932年
- 1950~1954年
- 1967~1969年
- 1984~1990年
- 1992~2001年
- 地理院地図
- 非表示

100m | Leaflet | 地理院タイル, 今昔マップ

100m | Leaflet | 地理院タイル

地理院地図

地理院地図

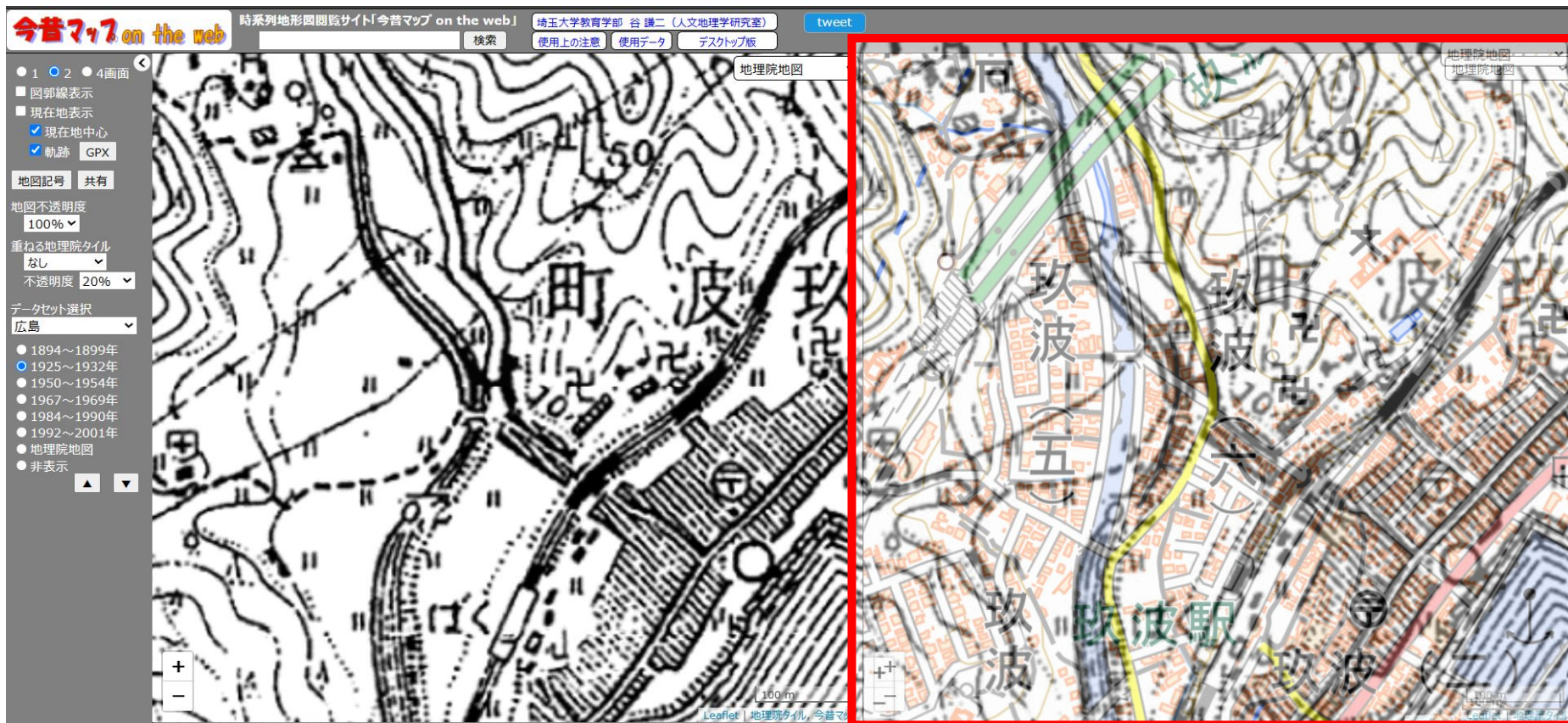
玖波 (五) | 玖波 (六) | 玖波 (二) | 玖波駅



今昔マップ

2枚を重ねると、
昭和初期の恵川の位置は
集会所の裏付近

1951年
ルース台風の氾濫で
現在の位置に移動



ハザードマップ 津波

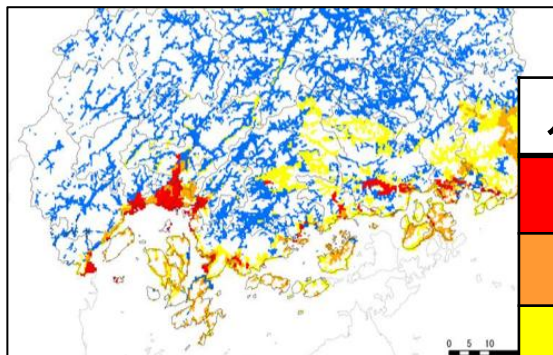
津波の予想は当たりません。
ハザードマップを信じないでください。

実際は来てみないとわかりません。
しかし見えてからでは遅いので
○海に近い平野部
○大きな川の周辺は
津波が来るつもりで
○高いところへ逃げてください。
建物への避難では、
×夜は入れないかもしれません。
×津波が高いと逃げ場がなくなります。

国交省
重ねるハザードマップ

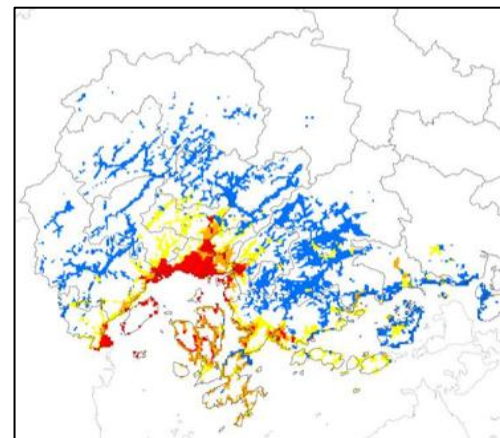


液状化危険度



南海トラフの場合

凡例	液状化危険度	PL値
	極めて高い	$30 < PL$
	かなり高い	$15 < PL \leq 30$
	高い	$5 < PL \leq 15$
	低い	$0 < PL \leq 5$
	かなり低い	$PL = 0$



安芸灘断層群の場合

液状化の危険度
かなり高い～高い

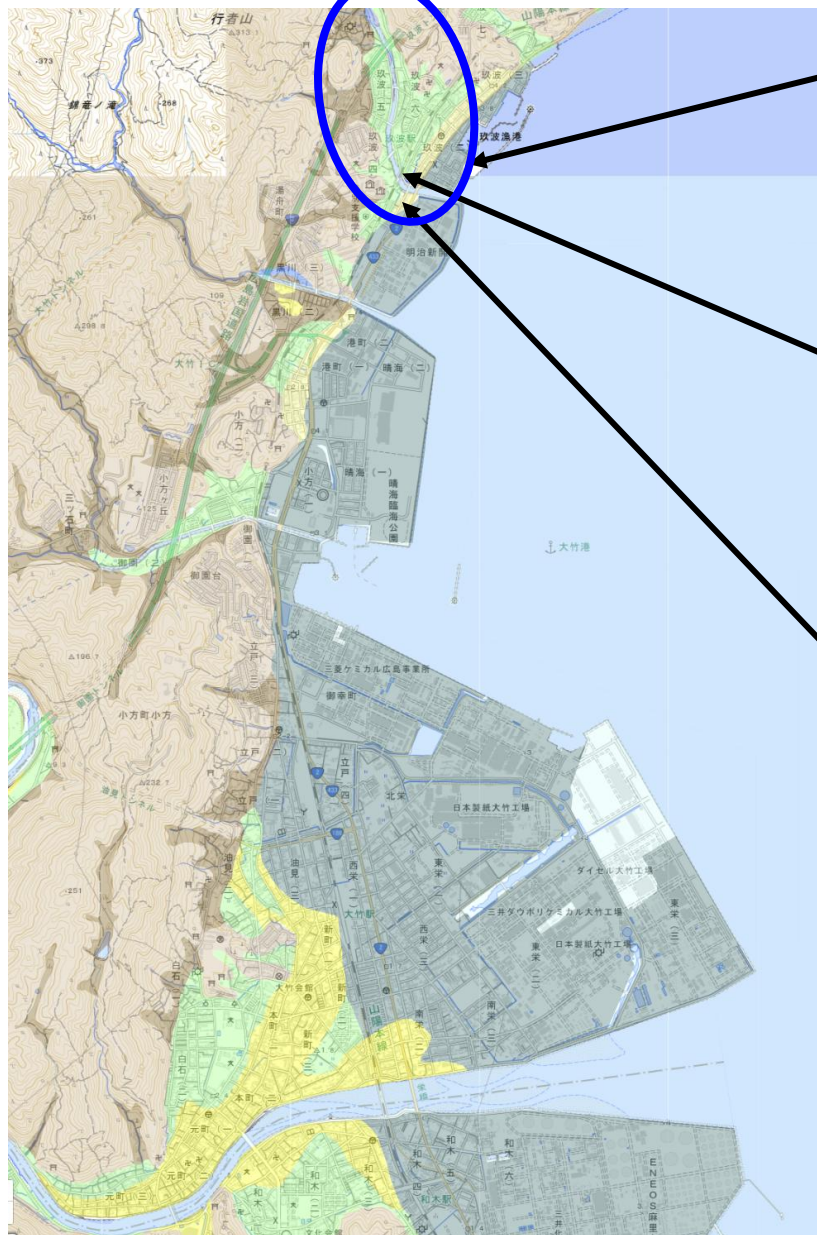


一般的に、
埋立地の液状化リスク低下＝数十年～数百年後

液状化の危険度
極めて高い～かなり高い



地形分布



旧水部

江戸時代以前は海
現在は**埋立地**となっている場所
地盤は軟弱
液状化リスク大

氾濫平野

洪水で運ばれた砂や泥が堆積
地盤は海岸に近いほど軟弱
地震でやや揺れやすい
液状化リスクあり

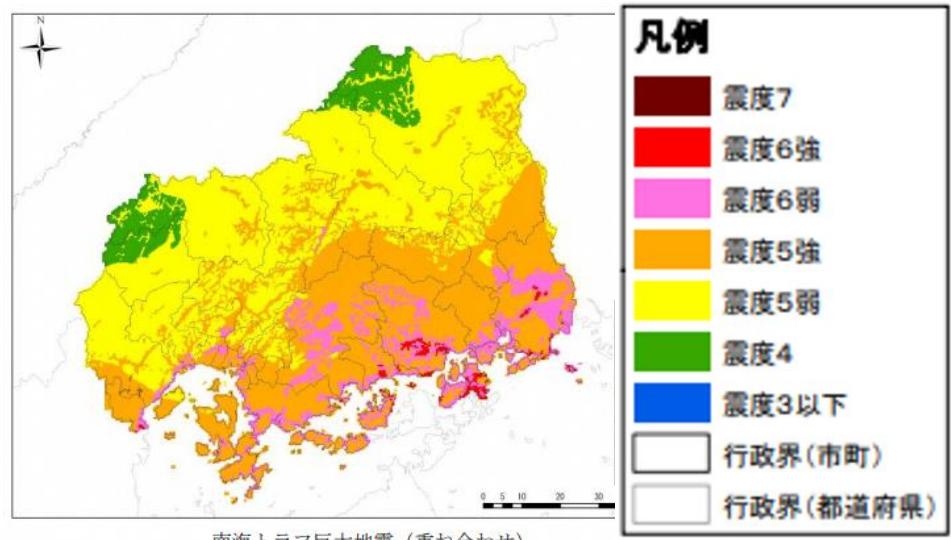
自然堤防

河川が氾濫して土砂が堆積
周囲より0.5～数メートル高い
縁辺部では液状化リスクあり

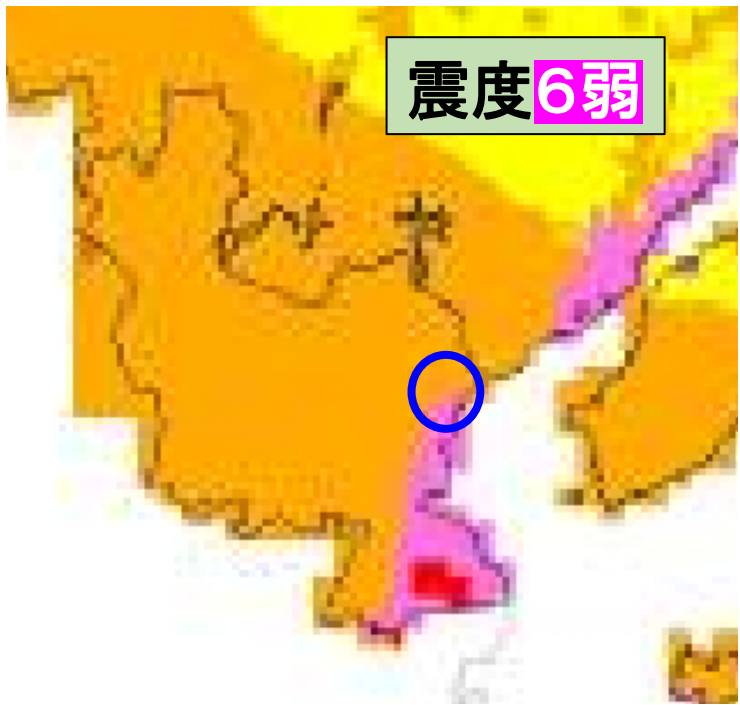
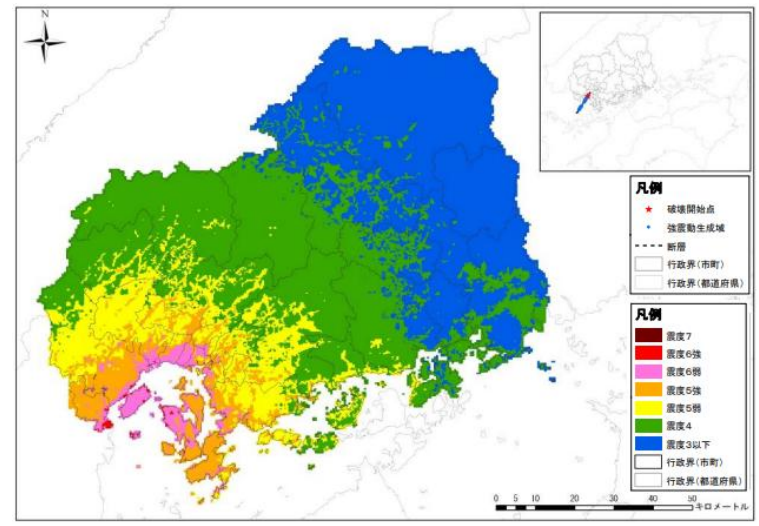


震 度

南海トラフ



安芸灘断層群



大竹市民が陥りやすい2つの傾向

大竹市民が陥りやすい2つの傾向

楽天的

悲観的

正常性バイアス

悲観バイアス

危険な状況でも「自分は大丈夫」
「今まで何ともなかった」



⇒「今度も大丈夫だろう」
と思い込む

風水害（洪水・土砂災害）

× 結局、何もしない

ニュースで悪い出来事ばかり報道されると過度に不安を感じてしまう。



⇒「ただ怖い」
パニックになる

地震・津波（南海トラフ）

× 結局、何もしない



正しい知識を得て

○ 正しく恐れ

○ 正しく備えましょう

防災のあり方

時代の変化

むかし
昔

ひと いのち
人の命は
ぎょうせい
行政が
まも
守る

2011年

ひがしにほんだいしんさい

東日本大震災

2016年

くもと じしん

熊本地震

2018年

にしひほん ごう

西日本豪雨

もはや

かた

このやり方では
ひと まも
人を守れない

いま
今

じぶん いのち

自分の命は

じぶん まも

自分で守る

じぶん
自分で
じょうほう あつ
情報を集め
かんが
考え
こうどう
行動する

じ じょ
自助



きょう じょ
共助



こう じょ
公助



じゅうみん たす あ
住民の助け合い

ぎょうせい くに けん しちょう
行政 = 国・県・市町

せいふはつぴょう こくみん ことば
2018年12月 政府発表 <国民へむけた言葉>

中央防災会議(30年7月豪雨災害・避難に関するワーキンググループ)報告書より

ぎょうせい ひとり じょうきょう おう ひなんじょうほう だ ふかのう しぜん
「行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然
きょうい まじか せ ぎょうせい ひとり たす い
の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできま
ぎょうせい ばんのう みな いのち ぎょうせい ゆだ
せん。行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。」

自主防災組織とは

自主防災組織とは

○ 自主防災組織とは

住民が「**自分たちの地域は自分たちで守る**」という意識に基づき、**自主的に結成する組織**です。

○ 目 的

災害時の**被害を軽減**するため

- **平常時**

住民の**防災意識向上**

地域住民の**連帯意識の醸成**

明るく住みよい**地域づくりへの貢献**をします。

- **災害発生時**

初期消火、救出・救護、避難誘導、避難所運営
などを行います。

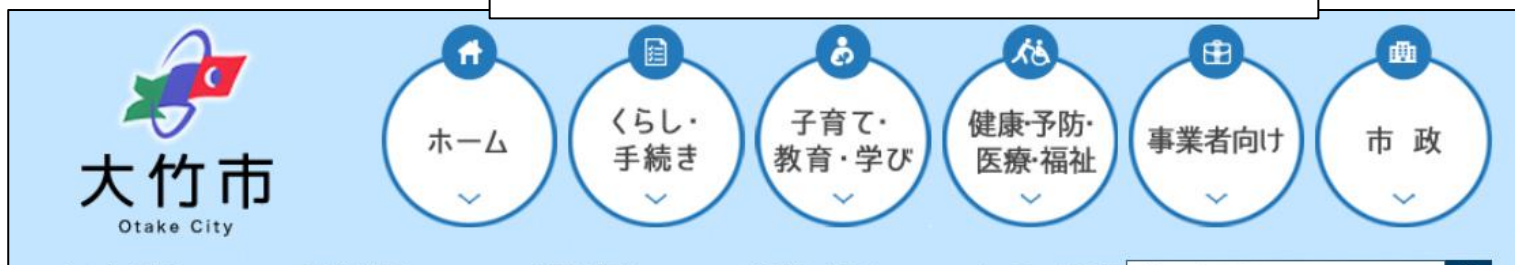
大竹市の現状

自主防・設立状況(大竹市)

		自治会関係	対象外	計
自主防災組織	設立済	40	1	41
	未設立	17		17

自治会		自主防災組織		自治会		自主防災組織		自治会		自主防災組織		自治会		自主防災組織	
番号	組織名	番号	○あり × 未	番号	組織名	番号	○あり × 未	番号	組織名	番号	○あり × 未	番号	組織名	番号	○あり × 未
◎ 木野連合会				◎ 小島地区連合				新陽台(なし)				◎ 玖波連合会			
1	木野1丁目		×	20	南栄3丁目	13	○	41	御園台	19	○	55	玖波1丁目	28	○
2	木野2丁目		×	21	西栄2丁目			42	小方ヶ丘		×	56	玖波2丁目		×
◎ 元町連合会				22	西栄3丁目			◎ 黒川連合会				57	玖波3丁目		×
3	元町1丁目	1	○	23	東栄1丁目			43	黒川1丁目	20	○	58	玖波4丁目	29	○
4	元町2丁目	2	○	24	北栄	14	○	44	黒川2丁目			59	玖波5丁目	30	○
5	元町3丁目		×	25	東栄県営			45	黒川3丁目			60	玖波6丁目		×
6	元町4丁目	3	○	26	北栄県営	15	○	46	港町1丁目	21	○	61	玖波7丁目	31	○
7	本町1丁目		×	◎ 立戸連合会				47	港町2丁目		×	62	玖波8丁目	32	○
8	本町2丁目	4	○	27	立戸1丁目	16	○	◎ 川手連合会				63	大人原.大迫	33	○
9	白石1丁目	5	○	28	立戸2丁目			48	防鹿	22	○	64	湯舟町		×
10	白石2丁目	6	○	29	立戸3丁目南			49	穂仁原	23	○	65	松ヶ原町	34	○
11	新町1丁目	7	○	30	立戸3丁目北			50	比作	24	○	◎ 栗谷連合会			
12	新町2丁目	8	○	31	立戸4丁目			51	安条	25	○	66	広原	35	○
13	新町3丁目	9	○	32	小方1丁目南		×	52	前飯谷	26	○	67	谷尻	36	○
◎ 油見連合会				33	小方1.2丁目北	17	○	53	後飯谷	27	○	68	後原	37	○
14	油見1丁目	10	○	34	小方2丁目	18	○	54	阿多田区		×	69	小栗林	38	○
15	油見2丁目			35	晴海		×	自主防(自治会関連)		40	○	70	大栗林	39	○
16	油見3丁目			◎ 御園連合会				自主防(自治会無関係)		1	○	71	谷和	40	○
17	南栄1丁目	11	○	36	御園1丁目		×	自主防のない自治会		17	×	その他の組織			
18	南栄2丁目		×	37	御園2丁目		×	聴覚障害者防災連絡協議会				41	○		
19	西栄1丁目	12	○	38	三ツ石		×								

市ホームページ



自主防災組織 (必要性和設立方法の解説)

自主防災組織

【自主防災組織の役割】

地域の住民の安全・安心の確保、災害時の対応、防災活動の推進などを行う。

構成として

1. 自治会単位の組織

2. 複数の自治会を単位とする組織

3. 自治会と関係機関などとの組み合わせ

自主防災組織設立手順

自治会内の活動

設立について、自治会に提案する

設立準備を行う担当者を決める

防災活動経験のある人を選ぶのが望ましい

自主防災組織の基本的な事項について案をまとめる

- ① 組織形態の決定 ④ 規約案の作成
- ② 組織編制表(案)の作成 ⑤ 活動計画案の作成
- ③ 役員の人選 ⑥ 収支見込

役員会で検討しより良い案に修正する

役員会で案の了承を得る

自治会総会で討議・可決する

自主防災組織設立(市へ報告)

県・市による設立支援・講習会

第1回 防災講習会

- ① 自主防災アドバイザー講演
- ② 市説明(助成金制度)(避難情報・避難行動)
- ③ 防災図上訓練(DIG)

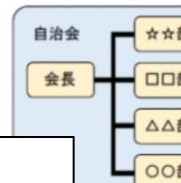
第2回 防災講習会

- ① ワークショップ
- ② 広島マイタイムライン作成講習

連絡網の検討・整備

設立後、連絡網の運用開始

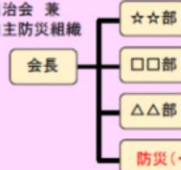
自主防災組織の組織形態



内部組織型

- 1 自治会の内部に防災部を設置
 - (1) 既存の部に防災を追加
 - (2) 防災部を新設
- 2 防災業務は、防災部が実施
- 3 自治会規約の改正が必要

自治会 兼 自主防災組織



重複型

- 1 自治会と同じ編成・構成員のまま別組織として設立
- 2 防災業務は、組織全体で実施
- 3 新たな規約作成が必要

自主防災組織



別組織型

- 1 自治会と異なる編成・構成員で別組織として設立
- 2 構成員の長期固定化も可能
- 3 防災業務は、組織全体で実施、担当の細分化が可能
- 4 新たな規約作成が必要

自主防災組織



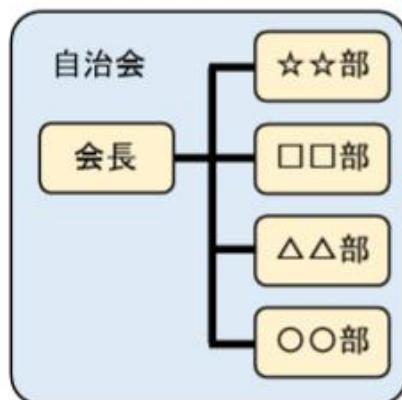
自主防災組織

自主防災組織 (必要性和

スマホで確認⇒



自主防災組織 の組織形態



内部組織型

- 1 自治会の内部に防災部を設置
(1) 既存の部に防災を追加
(2) 防災部を新設
- 2 防災業務は、防災部が実施
- 3 自治会規約の改正が必要

自治会 兼
自主防災組織

会長

☆☆部

□□部

△△部

防災(・○○)部

重複型

- 1 自治会と同じ編成・構成員のまま別組織として設立
- 2 防災業務は、組織全体で実施
- 3 新たな規約作成が必要

自主防災組織

会長

☆☆部

□□部

△△部

○○部

別組織型

- 1 自治会と異なる編成・構成員で別組織として設立
- 2 構成員の長期固定化も可能
- 3 防災業務は、組織全体で実施、担当の細分化が可能
- 4 新たな規約作成が必要

自主防災組織

会長

情報班

消火班

避難誘導班

救出救護班

給食給水班

自主防災組織設立手順

自治会内の活動

設立について、自治会に提案する

設立準備を行う担当者を決める

防災活動経験のある人を選ぶのが望ましい

自主防災組織の基本的な事項について案をまとめる

- ① 組織形態の決定
- ② 組織編制表(案)の作成
- ③ 役員の人選
- ④ 規約案の作成
- ⑤ 活動計画案の作成
- ⑥ 収支見込

役員会で検討しより良い案に修正する

役員会で案の了承を得る

自治会総会で討議・可決する

自主防災組織設立(市へ報告)

県・市による設立支援・講習会

設立研修(本日実施)

- ・ 防災基礎講習
- ・ 組織作り指導

連絡網の検討・整備

設立後、連絡網の運用開始

設立時の提出書類(自主防⇒市)

1 設立報告書

自主防災組織設立報告書

年 月 日

大竹市長 様

代表者 住 所
氏 名

下記のとおり、自主防災組織を設立したので報告します。

自主防災組織名	
設立年月日	
添付書類	規 約

2 規約

〇〇自主防災組織規約

(名称)

第1条 この組織は、〇〇自主防災組織（以下「本組織」という。）と称する。

(事務所の所在地)

第2条 本組織の事務所は、自治会長宅に置く。

(目的)

第3条 本組織は、住民の隣保協同の精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、地震・水害その他の災害（以下「地震等」という。）による被害の防止と軽減を図ること、及び安全で住みよい地域社会を目指すことを目的とする。

(事業)

第4条 本組織は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 自主防災組織連絡網を作成する
- (2) 防災活動の普及啓発
- (3) 地震等による被害を防ぐための活動
- (4) 地震等の発生時における初期消火、避難誘導、救出救護、給食・給水、情報収集伝達等の活動
- (5) 前号に関する訓練
- (6) 防災資機材等の整備
- (7) 地域安全のための活動
- (8) その他本組織の目的を達成するために必要な事項

(会員)

第5条 本組織は、〇〇地区内の自治会員をもって構成する。

自主防災組織の活動

活 動

組織の状況に合わせて、工夫してみましよう。

例えば

- 「とんど」「餅つき」と一緒に炊き出し訓練
- 備蓄品を購入して防災力UP
- 無事ですタオル等を使った安否確認訓練
- ステップアップ訓練への参加
(個別研修・呼びかけ訓練の実施)

など

呼びかけ体制



令和2年度～ 広島県が各市町と共同で推進中の事業
平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に**早めの避難を促す**ため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、**自主防災組織**が大雨災害に対して、**効率的で効果的な**呼びかけを行う**仕組み**

呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



ステップアップ訓練
大竹独自の訓練方法

大竹市
独自

防災基礎
講習

地域防災タイムライン
組織作り指導

情報伝達
(避難)訓練

振返り

①個別
相談指導

②個別研修

③呼びかけ訓練

呼びかけ体制

ステップアップ訓練

令和7年度
要領変更

6月：希望調査（各自主防災組織会長宛に送付）

7月：希望回答（自主防災組織毎に回答）

2巡目～
繰り返し
希望選択

- ④ 補助金（最大2.5万円）
- ③ 呼びかけ訓練

② 個別研修

原則
ステップの省略
はできません。1巡目
希望選択

- ④ 補助金（最大10万円）
- ③ 呼びかけ訓練
 - ・実践
 - ・検証

② 個別研修

- ・基礎知識の習得
- ・訓練方法の検討

① 個別相談指導

- ・疑問解消
- ・方針の決定

一旦終了
次年度再検討一旦終了
次年度再検討

防災リーダー（新規募集中）



いっしょに
やってみませんか

若い人 や
女性の方 など

お近くに希望者が
おられましたら
情報提供をお願いします。

令和7年度
申込期限9月30日
詳しくは市HP
をご覧ください

防災リーダーとは

地域の防災対策の推進及び防災意識の普及を行い、自主防災組織の育成・活性を図ることを目的として、大竹市が認定する制度です。正式には、大竹市地域防災リーダーといいます。



補助金・助成金 制度

設立時（資機材支給）





大竹市
Otake City

 ホーム
 暮らし・手続き
 子育て・教育・学び
 健康・予防・医療・福祉

イベントを探す 募集を探す 施設を探す 組織から探す キーワード検索

現在の位置  ホーム >  組織から探す >  総務部 >  危機管理課 >  業務室内 >  防災 >  自主防災組織 > 大竹市自主防災組織

大竹市自主防災資機材支給要綱

自主防災組織設立時に支給を受けることできる資機材に関する要綱です。


[01 大竹市自主防災資機材支給要綱\(平成19年6月15日告示第128号\)（一括）（PDF：86.5KB）
（PDFファイル：86.6KB）](#)


[02 別記様式第1号（第5条関係）（WORD：16.5KB）（Wordファイル：16.5KB）](#)


[03 別記様式第2号（第7条関係）（WORD：16.9KB）（Wordファイル：16.9KB）](#)

 **関連リンク**

支給機材例

機材名	限度数
スコップ	5
のこぎり	1
ヘルメット	10
ハンドマイク	1
懐中電灯	6
ブルーシート	10
カラーコーン	10
コーンベッ	10
コーンバー	5



自主防災組織助成金





大竹市
Otake City

[ホーム](#) [くらし・手続き](#) [子育て・教育・学び](#) [健康・予防・医療・福祉](#) [事業者向け](#) [市 政](#)

[イベントを探す](#) [募集を探す](#) [施設を探す](#) [組織から探す](#) キーワード検索 Google 提供

現在の位置 [ホーム](#) > [組織から探す](#) > [総務部](#) > [危機管理課](#) > [業務案内](#) > [防災](#) > [自主防災組織](#)
> [【補助金等】自主防災組織助成金](#)

【補助金等】自主防災組織助成金

■ 自主防災組織が地域防災力向上のため生じた場合、助成対象の費用であると交付を受けることができます。

対象となる活動

- (1) 防災訓練
- (2) 地域防災マップ作成
- (3) 避難行動要支援者台帳の作成
- (4) 地域コミュニティを深め共助の促進に寄与する活動等

対象となる費用

- (1) 防災資機材購入
- (2) 活動に必要な消耗品の購入
- (3) 会場使用料
- (4) 講師謝礼等

自主防災組織

- ▶ [自主防災組織（必要性和設立方法の解説）](#)
- ▶ [防災セミナー（令和7年度）6月1日（日曜日）](#)
- ▶ [避難の呼びかけ体制](#)
- ▶ [呼びかけ体制・集合訓練\(DIG・WS・MTL\)（実績）](#)

助成額 最大2万円／年
毎年申請可能

申込期限：令和7年6月20日（金）

実施計画書を提出

その他、細部はHPのとおり



助成制度

避難の呼びかけ体制（補助金）



【補助金等】令和7年度避難の呼びかけ体制・補助金交付要領

この要領は、大竹市
85号令和6年度修

【補助金額】

- 1組織あたり
- 初年度：最
- 次年度以降

【補助対象機材】

- 呼びかけ訓練

【提出書類】

- 大竹市要綱
- 書類に記載
- 金額は、税

（申請時）

1. 申請書（別紙）
2. 事業計画書

（令和7年度）

助成額 1巡目10万円（6組織まで）

2巡目～2万5千円（年1回）（4組織まで）

先着順に受理し、定数で締め切ります。

申請回数 各年1回

対象組織 ステップアップ訓練に参加し

呼びかけ訓練が完了すること

申請書提出期限（①②をともに満たすこと）

① **令和7年8月15日（金）**

② **訓練最終段階予定日の1ヶ月前**

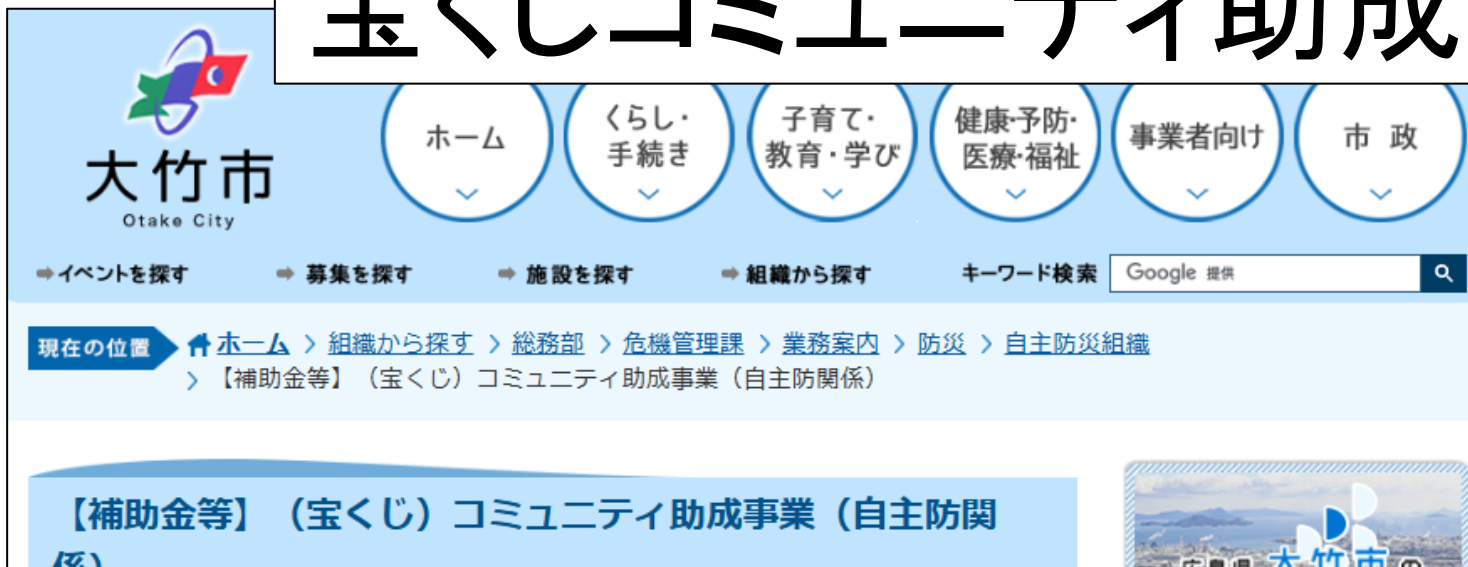
実績報告書提出期限（③④をともに満たすこと）

③ **令和8年3月13日（金）**

④ **訓練完了日から2週間以内**



宝くじコミュニティ助成金



令和7年度分（令和6年度申請）募集開始

呼びかけ体制などの実績がないと申請は難しいと思われます。

審査が通らず、6回目（6年目）で採用された事例があります。

(2) コミュニティセンター助成事業

(3) 地域防災組織育成助成事業

助成額 30～200万円

対象組織 自主防災組織

申請後、審査により対象組織が選定されます。

対象組織の発表：本年度末

助成金支払い・購入：次年度

本年度申請分の実施要領は示されていません。

例年、8月末頃に実施要領が示されます。

⇒大竹市HPで速やかに公開します。

（個々の組織への連絡は行いません。）

市への申請書提出期限 9月末日（必着）

令和7年度：〆切 9月30日（火）（必着）

大竹市の現状 呼びかけ体制

避難の呼びかけ体制(補助金) ステップアップ訓練の状況

組織名		総括	
3	元町1丁目	済(複数回)	●
4	元町2丁目	未	
6	元町4丁目	未	
8	本町2丁目	済(初回)	◎
9	白石1丁目	済(初回)	◎
10	白石2丁目	未	
11	新町1丁目	済(初回)	◎
12	新町2丁目	未	
13	新町3丁目	未	
14	油見連合	途中	○
17	南栄1丁目	未	
19	西栄1丁目	未	
20	小島連合	途中	○
25	東栄県営	未	
26	北栄県営	未	
27	立戸連合	未	
33	小方1.2丁目北	途中	○
34	小方2丁目	未	
41	御園台	未	
43	黒川連合	途中	○

組織名		総括	
47	港町1丁目	未	
49	防鹿	未	
50	穂仁原	未	
51	比作	未	
52	安条	未	
53	前飯谷	未	
54	後飯谷	未	
56	玖波1丁目	済(初回)	◎
59	玖波4丁目	未	
60	玖波5丁目	未	
62	玖波7丁目	未	
63	玖波8丁目	未	
64	大人原.大迫	未	
66	松ヶ原町	済(初回)	◎
67	広原	未	
68	谷尻	未	
69	後原	未	
70	小栗林	未	
71	大栗林	未	
72	谷和	未	

区分		数
済(複数回)	●	1
済(初回)	◎	5
途中	○	4
未		30
計		40

大竹市の現状

自主防災・助成金の状況

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3 元町1丁目	●		○	●	●	●
4 元町2丁目						
6 元町4丁目	●			○	○	●
8 本町2丁目			○	○	○	●
9 白石1丁目				●		
10 白石2丁目						
11 新町1丁目	●		●	●	●	●
12 新町2丁目	●	●	●	●	●	●
13 新町3丁目	●		○	○	○	○
14 油見連合						
17 南栄1丁目	●			○	●	
19 西栄1丁目	●		●	●	●	●
20 小島連合						
25 東栄県営						
26 北栄県営					○	
27 立戸連合	○					
33 小方1.2丁目北				●	●	●
34 小方2丁目						
41 御園台						●
43 黒川連合			○			●

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
47 港町1丁目	●		○		○	●
49 防鹿	○		○		○	●
50 穂仁原						
51 比作						
52 安条						○
53 前飯谷						●
54 後飯谷						
56 玖波1丁目					○	○
59 玖波4丁目			○		●	●
60 玖波5丁目						
62 玖波7丁目					○	
63 玖波8丁目	●			○	●	●
64 大人原・大迫						
66 松ヶ原町			○	●	●	○
67 広原						
68 谷尻						
69 後原	●		○			
70 小栗林	●	●	●	●	●	●
71 大栗林				●	●	●
72 谷和			○		○	
73 防災連(聴覚障害)	○			○		

●	11	2	4	9	11	16
○	3	0	10	6	9	4

凡例: ●実施済(交付済)、○エントリーのみ

助成額: 最大2万円

避難行動

避難とは、『**難**』を『**避**』けること
です。

- **安全な場所にいる人は**
避難場所に行く必要はありません。
(⇒ ハザードマップで自宅の特性を把握)
- **行政が指定した避難場所に**
行くことだけが避難ではありません。
(⇒ **分散避難**)

避難行動のあり方

分散避難

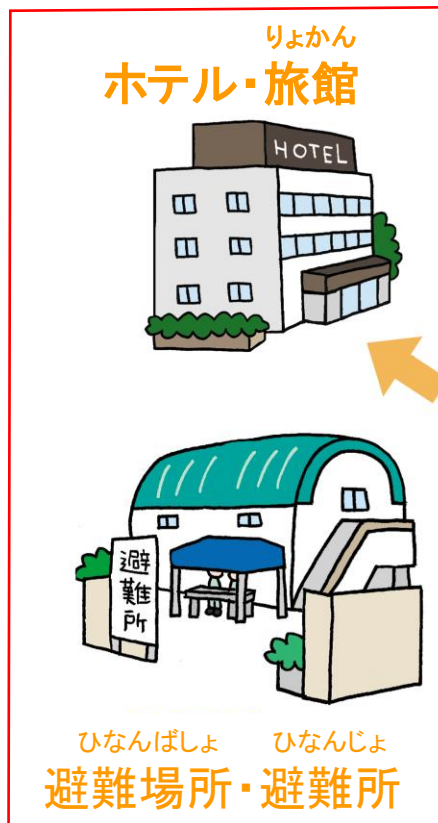
ざいたくひなん

在宅避難

おくないあんぜんかくほ
(屋内安全確保)

すいちよくひなん

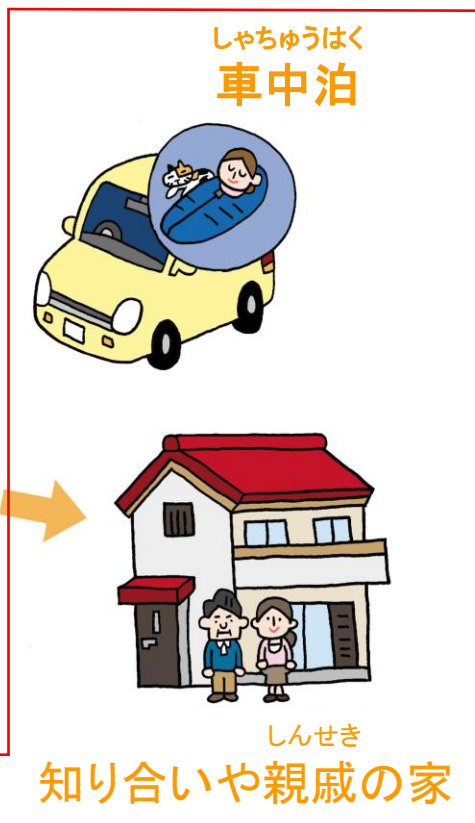
2階へ行く: 垂直避難



たちのきひなん

すいへいひなん

立退避難 (水平避難)



じたく

あんぜん

○自宅が安全なら、

ざいたく ひなん

⇒「在宅避難」

に

ひつよう

外に逃げる必要はありません。

たちのき ひなん

⇒「立退避難」

安全な場所とは

じしん
地震



がんじょう

頑丈な家・建物



つなみ
津波



来ないところ
高いところ

こうずい
洪水



ハザードマップで
色のついてない
ところ

洪水が来ても
家にいられる場合

どしゃ
土砂



どせきりゅう
土石流

ハザードマップで
色のついてないところ



がけくずれ
がけ崩れ



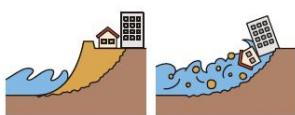
じすべり
地すべり

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります



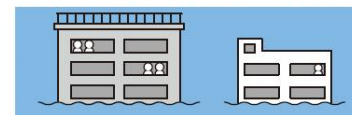
地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

- ② 浸水深より居室は高い

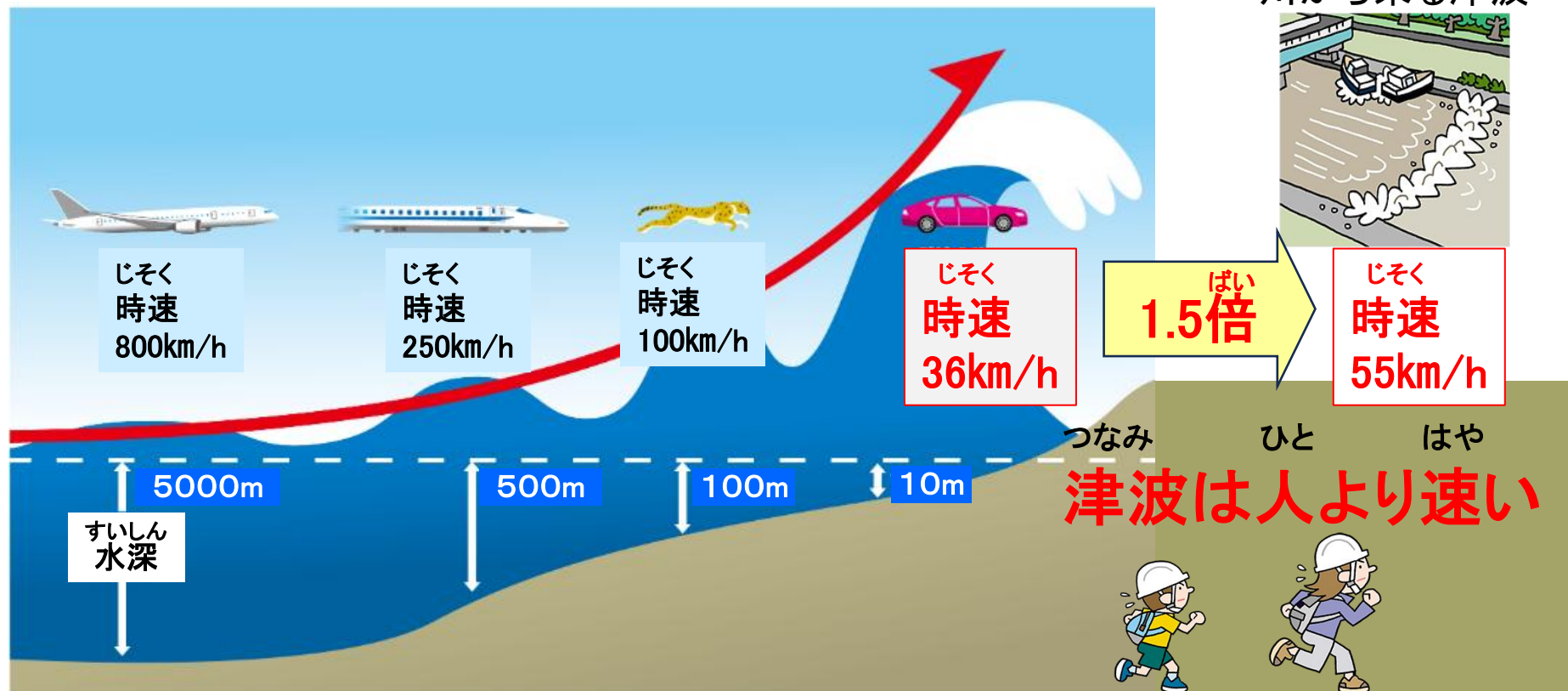
3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

- ③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の
使用ができなくなるおそれがあります



津波のスピード



津波が見えてから走っても逃げられません。
川の中では陸の上よりも更に早く移動します。



避難場所・避難所

ひなんばしょ

ひなんじょ

避難場所と避難所の違い

ひなんばしょ
避難場所

帰る家のある人が
災害の危険がなくなるまで
待つ場所

- 基本的には食料や水の備えはありません。
- 一般的には、大規模な公園や緑地、大学などが指定されています。
- 大竹市は、優先的に使用される第1次～第3次避難場所に屋根付きの建物を指定

ひなんじょ
避難所

帰る家をなくした人が
仮設住宅に移住するまで
生活する場所

- 飲料水やトイレなどを備えています。
- 一般的には、小中学校や公民館などの公共施設が指定されています。
- 大竹市も同様です。
- 運営は避難者自身が行います。

大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧



緊急避難場所



避難所

令和7年度 大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧

自主避難について
大竹市に有識者が開設していただき避難が容易な場所でも、状況によっては市の避難機能が発揮されないことがございます。この場合、市の避難機能は発揮されていませんが、自主的に避難を決定できます。
【大竹市総合市民会館】（避難場所のみ）または「大竹市役所」（24時間）が受け入れとなります。
事前に危機管理課へ連絡し、受け入れについて確認してください。（電話：9-2111）

緊急指定避難場所
避難場所とは、災害の危険を避けるために（一時的に）避難する施設です。市が指定する避難所と併設して指定避難場所とするもの（第1次から第3次まで）と、地域や機関が独自に指定するものがあります。避難場所は防災行政無線等で知らせます。

【市が管理する緊急指定避難場所】

◆第1次避難場所（市災害対策本部設置と同時に開設）

番号	名称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹市総合市民会館（市役所併設）	53-6677	○	○	2階以上	△	2階以上
2	アゼリアおたけ（大竹支部） （市役所併設）	52-4331	○	○	2階以上	○	2階以上
3	大竹市役所（小方支部）	59-2111	○	○	○	○	○
4	民謡小学校（校舎内）	57-3101	○	○	○	○	○
5	阿多田運動センター（阿多田支部）	53-7174	○	○	2階以上	○	×

※ベトナムセンター内は、収容人数を超過し、避難場所として使用できない場合があります。詳しくはホームページ「ベトナムセンターの活用について」をご覧ください。

◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

番号	名称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	本野倉倉庫（本野川手支部）	—	○	○	×	○	○
2	松ヶ原倉庫（松ヶ原支部）	57-4808	○	○	○	○	○
3	藤林倉庫センター（東谷支部）	56-0301	○	○	2階以上	△	○
4	大竹小学校（校舎内）	—	○	○	2階以上	○	2階以上
5	サントピア大竹（大竹市総合市民会館併設）	53-8120	○	○	2階以上	○	2階以上
6	東谷倉庫	53-6688	○	○	2階以上	△	2階以上
7	小方小学校（小方支部）	—	○	○	○	○	○
8	民謡中学校（校舎内）	57-7084	○	○	2階以上	○	×
9	民謡中学校（校舎内）	—	○	○	○	○	○

【備考】「○」：避難できます。「△」：避難する災害では避難できません。
「△」：地域の組合が独自に指定避難場所を利用します。
「2階以上」：避難できるが2階以上の階に滞在してください。
（下層階は避難から要請した際に利用します。）

◆第3次避難場所（巨大地震のような大規模災害発生時のみ開設）

番号	名称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹中学校体育館	—	○	○	2階以上	○	○
2	おたけ（地域福祉会館）	59-0707	○	○	2階以上	○	○
3	田本町体育館	—	○	○	2階以上	○	2階以上
4	大竹体育館（改修中）	52-2268	○	○	2階以上	○	2階以上
5	田立戸体育館	53-5585	×	○	○	○	○
6	東谷小学校体育館	—	○	○	2階以上	○	○
7	田更田中学校体育館	—	○	○	×	○	○
8	コミュニティサロン大竹	53-7774	○	○	2階以上	○	○
9	コミュニティサロン民謡	57-1138	○	○	○	○	○

【地域や機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等が別荘または市の委託で開設され、要請、市の職員は配置されません。

番号	名称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹高専学校	52-4325	×	○	○	○	○
2	コミュニティサロン東谷	53-7280	○	○	×	○	×
3	海浜ダム管理所	57-3135	○	○	○	○	○
4	青木池（野川）	—	○	○	2階以上	○	○
5	阿多田高専学校同組合	53-7171	○	2階以上	○	×	×
6	民謡4丁目倉庫	—	○	○	2階以上	○	○
7	海浜倉庫	52-4857	○	○	2階以上	×	2階以上
8	大野2丁目倉庫	—	○	○	×	○	○
9	近所倉庫	—	○	○	2階以上	○	2階以上
10	神楽台自治会館	53-7280	○	○	○	○	○
11	三ツ石倉庫	—	×	○	○	○	○
12	風川倉庫	—	○	○	2階以上	○	○
13	後坂公民館	—	×	○	○	△	○
14	前田小学校	—	×	○	×	○	○
15	防衛倉庫	—	○	○	×	○	○
16	田多田小学校体育館	—	×	○	○	○	○
17	海の家あした	53-7855	—	○	○	○	○
18	民謡中学校グラウンド	—	×	○	○	○	○
19	東谷倉庫	—	×	○	×	○	○
20	伊豆倉庫	—	×	○	○	○	○
21	民謡公民館	—	×	○	○	○	○
22	海浜倉庫	—	×	○	○	△	○
23	小方公民館	—	○	○	×	○	○

福祉避難所

番号	名称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	ゆめあいホーム	57-7500	○	○	○	○	○
2	コリーナ小方	59-1155	○	○	○	○	○

浸水時緊急避難施設

番号	名称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	ゆめタウン大竹	57-8000	○	○	○	○	○
2	大竹市第2期上水道管理棟	—	×	○	2階以上	○	○
3	サンホーム大竹	52-8810	○	○	2階以上	○	2階以上

広域避難場所

番号	名称	所在地（電話番号）	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	海浜臨海公園	橋本2丁目（57-4333）	○	○	○	○	○

一時避難場所

番号	名称	所在地	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	松本小学校グラウンド	本町1-10-25	○	○	×	○	○
2	大竹小学校グラウンド	白河1-1	○	○	×	○	×
3	大竹中学校グラウンド	白河1-1	○	○	×	○	×
4	かき公園	東谷1-7	○	○	×	○	×
5	小方小・中学校（小方学園）グラウンド	小方ケ丘1-1	○	○	○	○	○
6	松に瀬水山の広場	松に瀬3003-1	×	○	×	○	○
7	阿多田コミュニティセンターグラウンド	阿多田88-1	×	○	○	○	○
8	民謡小学校グラウンド	民謡7-1	○	○	○	○	○
9	民謡中学校グラウンド	民謡4-12-1	○	○	○	○	○
10	東谷小学校グラウンド	東谷町小栗林510	○	○	×	○	○
11	東谷中学校グラウンド	東谷町小栗林301	○	○	×	○	○

市指定避難所

番号	名称	電話番号	番号	名称	電話番号
1	大竹市総合市民会館	53-6677	9	東谷公民館	53-6688
2	アゼリアおたけ（大竹支部） （大竹市総合市民会館併設）	52-4331	10	小方小学校（小方学園）	57-7151
3	サントピア大竹 （大竹市総合市民会館併設）	53-8120	11	民謡中学校	57-3101
4	阿多田運動センター	53-7174	12	民謡中学校	57-724
5	松ヶ原倉庫	57-4808	13	東谷小学校体育館	56-000
6	本野倉倉庫・庫裏	—	14	田更田中学校体育館	—
7	大竹小学校	52-3177	15	福祉避難所 （ゆめあいホーム、コリーナ小方）	—
8	大竹中学校	52-5177			

0827-57-7120
●大竹市役所代表 … 夜間・休日などのお問い合わせ
0827-59-2111
●大竹市危機管理課 … 通常の防災に関する相談・お問い合わせ
0827-59-2119
●災害情報センター … 防災行政無線の放送内容を確認できます
0120-590-131（無料）
●防災情報ホームページ
防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます
<http://otake-city.site.kitaework.jp/>

緊急時
連絡先

QRコード
ホームページコード

大竹市防災情報メールの登録をしよう！
大竹市から防災情報等（災害発生情報、避難情報など）を、メールでお知らせします。

●登録は簡単
① QRコードを読み取り、空メール（件名・本文不要）を送信。
※確認により送信できない場合は、件名・本文に任意の文字を入力して送信。
② 数分以内に登録用URLが記載された返信メールが届くのでURLにアクセスし、案内に従って登録を完了させてください。
③登録について不明な点等は、危機管理課へ連絡してください。

※ QRコードを読み取りができない場合は、bousai.otake-city@raidon.kitaework.jp 宛に空メールを送信し、件名・本文2行から登録してください。

※迷惑メール防止などの理由で、パソコンから送信されたメールを受信できないにしたり、特定のアドレスからのみ受信できるようにしている場合、登録確認メールが届きません。
（raidon.kitaework.jp から届くメールを受信可能に設定してから、操作してください。）（メールコード）

市の管理する
緊急避難場所

他機関及び地域
で管理する
避難場所

令和7年度
5月版 大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧

自主避難について

大竹市に台風が接近していたり警報が発令されていても、状況によっては市の避難情報が発令されていないことがあります。この場合、市の避難場所は開設されていませんが、自主的に避難を希望する方は、「大竹市総合市民会館」（開館時間のみ）または「大竹市役所」（24時間）が受け入れ先となります。事前に危機管理課へ連絡し、受け入れについて確認してください。（☎59-2111）

緊急指定避難場所

避難場所とは、災害の危険を避けるために「一時的」に避難する施設です。市が職員を配置して状況に応じて開設運用するもの（第1次から第3次まで）と、地域や他機関が独自に管理するものがあります。開設情報は防災無線やメールでお知らせします。

【市が管理する緊急指定避難場所】

◆第1次避難場所（市災害対策本部設置）

第1次避難場所

番号	名 称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹市総合市民会館 ※ペット同行可	53-6677	○	○	2階以上	△	2階以上
2	アゼリアおおたけ【大竹会館】 【大竹支部】 ※ペット同行可	52-4331	○	○	2階以上	○	2階以上
3	大竹市役所【小方支部】	59-2111	○	○	○	○	○
4	玖波小学校（校舎内）【玖波支部】	57-3101	○	○	○	○	○
5	阿多田漁村センター【阿多田支部】	53-7174	○	2階以上	○	○	×

※ペットはケージに入れ、飲食物や薬を持参し、健康管理やしつけがされ、飼い主が監視すること等が条件です。詳しくは市ホームページ「ペットを運んだ避難所」

◆第2次避難場所（災害の状況や規模により）

第2次避難場所

番号	名 称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	木野集会所【木野川手支部】	—	○	○	×	○	○
2	松ヶ原集会所【松ヶ原支部】	57-4808	○	○	○	○	○
3	森林振興センター【栗谷支部】	56-0301	○	○	2階以上	△	○
4	大竹小学校（校舎内）	—	○	○	2階以上	○	2階以上
5	サントピア大竹 （大竹市総合福祉センター）	53-8120	○	○	2階以上	○	2階以上
6	栗谷公民館	53-6688	○	○	2階以上	○	2階以上
7	小方小学校 小方中学校 （小方学園校舎内）	—	○	○	○	○	○
8	玖波公民館	57-7084	○	2階以上	○	×	2階以上
9	玖波中学校（校舎内）	—	○	○	○	○	○

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。
『△』：地震の場合は状況に応じて避難可否を判断します。
『2階以上』：避難できますが施設の2階以上に滞在してください。

※下線付は昨年度から変更した部分です。

第2次避難場所（巨大地震のような大規模災害発生時のみ開設）

番号	名 称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹中学校体育館	—	○	○	2階以上	○	○
2	おおたけ（地域福祉会館）	59-0707	○	○	2階以上	○	○
3	旧本町保育所	—	○	○	2階以上	○	2階以上
4	大竹保育所（改修工事中）	52-2268	○	○	2階以上	○	2階以上
5	旧立戸保育所	53-5585	×	○	○	○	○
6	栗谷小学校体育館	—	○	○	2階以上	○	○
7	旧栗谷中学校体育館	—	○	○	×	○	○
8	コミュニティサロン元町	53-7774	○	○	2階以上	○	○
9	コミュニティサロン玖波	57-1138	○	○	○	○	○

【地域や他機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は配置されません。

番号	名 称	電話番号	土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹高等学校	52-4325	×	○	○	○	○
2	コミュニティサロン栗町	53-7280	○	○	×	○	×
3	弥栄ダム管理所	57-3135	○	○	○	○	○
4	秀康館 若竹	—	○	○	2階以上	○	○
5	阿多田島漁業協同組合	53-7171	○	2階以上	○	×	×
6	元町4丁目集会所	—	○	○	2階以上	○	○
7	漁民会館	52-4857	○	○	2階以上	×	2階以上
8	木野二丁目集会所	—	○	○	×	○	○
9	立戸集会所	—	○	○	2階以上	○	2階以上
10	御園台自治会館	53-7280	○	○	○	○	○
11	三ツ石会館	—	×	○	○	○	○
12	黒川会館	—	○	○	2階以上	○	○
13	後飯谷公民館	—	×	○	○	△	○
14	新飯谷公民館	—	×	○	×	○	○
15	防塵集会所	—	○	○	×	○	○
16	旧阿多田小学校体育館	—	×	○	○	○	○
17	海の家あたら	53-7855	×	○	○	○	○
18	玖波8丁目集会所	—	○	○	○	○	○
19	後原集会所	—	×	○	×	○	○
20	谷尻集会所	—	×	○	○	○	○
21	広原公民館	—	×	○	○	○	○
22	谷和集会所	—	×	○	○	△	○
23	小栗林集会所	—	○	○	×	○	○

※ 玖波小学校・森林振興センター・新飯谷公民館・後飯谷公民館・海の家のURLにアクセスし、案内に従って登録を完了させてください。

③登録について不明な点等は、危機管理課へ連絡してください。

※ QRコードの読み取りができない場合は、bousai.otake-city@raidan.ktaiwork.jp宛に空メールを送信した後、手順②から進めてください。

※※迷惑メール防止などの理由で、パソコンから送信されたメールを受信拒否したり、特定のアドレスからのみ受信できるようにしている場合、登録確認メールが届きません。「@raidan.ktaiwork.jp」から届くメールを受信可能に設定してから、操作してください。（メールQRコード）



緊急時
連絡先

行う緊急番号

合わせ

を電話で聞けます



ホームページQRコード

メールでお知らせします。

番。
文字を入力して送信。

開設・運営：市職員が実施

【市が管理する緊急指定避難場所】

◆第1次避難場所（市災害対策本部設置と同時に開設）

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹市総合市民会館 ※ペット同行可	53-6677	○	○	2階以上	△	2階以上
2	アゼリアおおたけ（大竹会館） 【大竹支部】 ※ペット同行可	52-4331	○	○	2階以上	○	2階以上
3	大竹市役所【小方支部】	59-2111	○	○	○	○	○
4	玖波小学校（校舎内）【玖波支部】	57-3101	○	○	○	○	○
5	阿多田漁村センター【阿多田支部】	53-7174	○	2階以上	○	○	×

※ペットはケージに入れ、飲食物や薬を持参し、健康管理やしつけがされ、飼い主が世話すること等が条件です。

詳しくは市ホームページ「ペットを連れて避難について」をご覧ください。

◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	木野集会所【木野川手支部】	—	○	○	×	○	○
2	松ヶ原集会所【松ヶ原支部】	57-4808	○	○	○	○	○
3	農林振興センター【栗谷支部】	56-0301	○	○	2階以上	△	○
4	大竹小学校（校舎内）	—	○	○	2階以上	○	2階以上
5	サントピア大竹 （大竹市総合福祉センター）	53-8120	○	○	2階以上	○	2階以上
6	栄公民館	53-6688	○	○	2階以上	○	2階以上
7	小方小学校（小方学園校舎内）	—	○	○	○	○	○
8	玖波公民館	57-7084	○	2階以上	○	×	2階以上
9	玖波中学校（校舎内）	—	○	○	○	○	○

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。

『△』：地震の場合は状況に応じて避難可否を判断します。

『2階以上』：避難できますが施設の2階以上に滞在してください。

※下線付は昨年度から
変更した部分です。

開設のタイミング

自主避難者対応（警戒レベル2以上）

⇒市役所（24時間）

総合市民会館（開館時間のみ）

避難場所開設開始（警戒レベル3）

⇒対象施設

（通常）

第1次避難場所優先

状況により第2次を開設

※ 必要な地区のみに限定

【表の見方】

○：安全に避難できます。

×：避難所として開設しません。

2階以上：2階より上へ避難してください

ペット同伴対応

総合市民会館・大竹会館

他機関及び地域で管理する避難場所

【地域や他機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は配置されません。

市職員：配置なし

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹高等学校	52-4325	×	○	○	○	○
2	コミュニティサロン栄町	53-7280	○	○	×	○	×
3	弥栄ダム管理所	57-3135	○	○	○	○	○
4	秀東館 若竹	—	○	○	2階以上	○	○
5	阿多田島漁業協同組合	53-7171	○	2階以上	○	×	×
6	元町4丁目集会所	—	○	○	2階以上	○	○
7	油見会館	52-4857	○	○	2階以上	×	2階以上
8	木野二丁目集会所	—	○	○	×	○	○
9	立戸集会所	—	○	○	2階以上	○	2階以上
10	御園台自治会館	53-7280	○	○	○	○	○
11	三ツ石会館	—	×	○	○	○	○
12	黒川会館	—	○	○	2階以上	○	○
13	後飯谷公民館	—	×	○	○	△	○
14	前飯谷公民館	—	×	○	×	○	○
15	防鹿集会所	—	○	○	×	○	○
16	旧阿多田小学校体育館	—	×	○	○	○	○
17	海の家あたた	53-7855	×	○	○	○	○
18	玖波8丁目集会所	—	○	○	○	○	○
19	後原集会所	—	×	○	×	○	○
20	谷尻集会所	—	×	○	○	○	○
21	広原公民館	—	×	○	○	○	○
22	谷和集会所	—	×	○	○	△	○
23	小栗林集会所	—	○	○	×	○	○

情報収集

避難情報

令和3年5月20日から

ひなんしじ

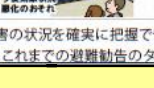
警戒レベル

4

避難指示で必ず避難

ひなんかんこく

避難勧告は廃止です

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	 災害発生 又は切迫 ひなんしじ 緊急安全確保※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
4	 災害の おそれ高い ひなんしじ 避難指示※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 災害の おそれあり こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	 災害状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後災害状況悪化のおそれ 早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3

①警戒レベル1～2

気象庁の発表情報に基づき
自動的に設定・発令
(市町は発表しない)

⑤ 警戒レベル5 緊急安全確保
逃げ遅れた人の緊急手段

④ 警戒レベル4 避難指示
避難すべき場所にいる人全員
避難を完了

③ 警戒レベル3 高齢者等避難
高齢者とは、避難に時間を要
する人全て(ご高齢の方・障害
のある方・乳幼児・)

② 警戒レベル3～5
総合判断に基づき
各市町が独自に決定・発令

避難情報

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル

防災気象情報

出典：内閣府避難情報に関するガイドライン
(令和3年5月改定、令和4年9月更新)

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報(避難情報等)
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 (必ず安全されるものではない)

<警戒レベル4までに必ず避難！>

4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (従来の避難勧告の タイミングで発令)
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認する	洪水、大雨、 高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報

※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり自主的に避難

市町村は、警戒レベル相当情報の他、暴風や日没の時刻、堤防や樋門等の施設に関する情報なども参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

警戒レベル相当情報	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害に関する情報	高潮に関する情報
	水位情報がある場合 (下段：国管理河川の洪水の危険度分布※1)	水位情報がない場合 (下段：洪水警報の危険度分布)	内水氾濫に関する情報		
5相当	氾濫発生情報 (危険度分布：黒) (氾濫している可能性)	大雨特別警報 (浸水害)※2		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫発生情報※3
4相当	氾濫危険情報 (危険度分布：紫) (氾濫危険水位超過相当)	危険度分布：うす紫 (非常に危険)※4	内水氾濫危険情報 (水位周知下水道において発表される情報)	土砂災害警戒情報 危険度分布：うす紫 (非常に危険)※4	高潮特別警報※5 高潮警報※5
3相当	氾濫警戒情報 (危険度分布：赤) (避難判断水位超過相当)	洪水警報 危険度分布：赤 (警戒)		大雨警報(土砂災害) 危険度分布：赤 (警戒)	高潮警報に切り替える可能性に言及する高潮注意報
2相当	氾濫注意情報 (危険度分布：黄) (氾濫注意水位超過)	危険度分布：黄 (注意)		危険度分布：黄 (注意)	
1相当					

上段太字：危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報（市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報）
下段細字：常時、地図上での色表示などにより状況が提供されている情報（市町村が自ら確認する必要がある情報）

- ① 左：警戒レベル○ ≠ 右：防災気象情報(警戒レベル○相当)
- ② 大雨警報(土砂災害) ⇒ 記載あり(警戒レベル3が発令される場合がある)
大雨警報(浸水害) ⇒ 記載なし(警戒レベルは発令されない)
テレビでは、どちらも「大雨警報」としか報道されていない！

大竹市が発表

警戒
レベル 避難情報

5

緊急
安全確保

4

避難指示

3

高齢者等
避難開始

大竹市は発表しない

自動 気象庁発表

2

大雨・洪水・高潮
注意報

1

早期警戒情報

大竹市

発表方法

①防災
行政無線
(戸別受信機)②災害情報
テレホン サービス③防災メール
大竹市公式LINE

④ホームページ

⑤
Lアラート⑤-1
緊急速報メール
エリアメール⑤-2
テレビ情報

市民

入手方法

聴
覚固定
電話携帯
電話スマ
ホパソ
コン地上波
テレビ

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

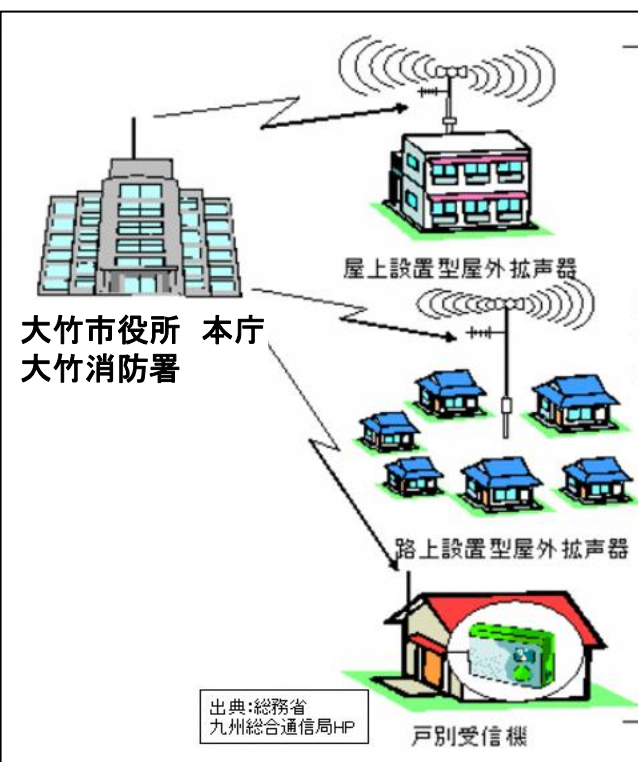
避難情報の入手方法

①防災行政無線

多数のスピーカーで市内を網羅

屋外にいる人が聞きとれるように設置
⇒室内では聞きとれない事がある
⇒他の手段との併用が必要

毎日夕方に(音楽)試験放送
18時(冬期17時)



市指定避難所

番号			
1	大竹市総合センター		
2	アゼリア広場 (大竹市総合センター)		
3	サントピア (大竹市総合福祉センター)		
4	阿多田進村センター	53-7174	12 玖波中学校
5	松ヶ丘集会所	57-4808	13 栗谷小学校
6	木野集会所・講堂	—	14 旧栗谷中学校体育館
7	大竹小学校	52-3177	※ 福祉避難施設 (ゆうあいホーム、コリーナ小方)
8	大竹中学校	52-5177	

●災害情報テレホンサービス … 防災行政無線の放送内容を電話で聞けます
0120-590-131 (無料)

●災害時緊急電話 … 災害時に災害対策本部へ通報や連絡を行う緊急番号
0827-57-7120

●大竹市役所代表 … 夜間・休日などのお問い合わせ
0827-59-2111

●大竹市危機管理課 … 通常時の防災に関する相談・お問い合わせ
0827-59-2119

●災害情報テレホンサービス … 防災行政無線の放送内容を電話で聞けます
0120-590-131 (無料)

●防災情報ホームページ

防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます
<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>



ホームページQRコード



緊急時
連絡先

・放送と同等の内容を簡略化
24時間体制で自動再生
(ただし最新の1種類のみ)

・6回線あるため(電話に比べ)混雑に強い

大竹市防災情報メールの登録をしよう！

大竹市から防災情報等(災害発生情報、避難情報など)を、メールでお知らせします。

登録は簡単

① QRコードを読み取り、空メール(件名・本文不要)を送信。
※機種により送信できない場合は、件名・本文に任意の文字を入力して送信。

② 数分以内に登録用URLが記載された返信メールが届くのでURLにアクセスし、案内に従って登録を完了させてください。

③ 登録について不明な点等は、危機管理課へ連絡してください。

※ QRコードの読み取りができない場合は、bousai.otake-city@raidan.ktaiwork.jp宛に空メールを送信した後、手順②から進めてください。



※迷惑メール防止などの理由で、パソコンから送信されたメールを受信拒否にしたり、特定のアドレスからのみ受信できるようにしている場合、登録確認メールが届きません。
f@raidan.ktaiwork.jpから届くメールを受信可能に設定してから、操作してください。(メールQRコード)

配信区分

必須
配信

①防災情報

災害発生情報

避難に関する情報：高齢者等避難・避難指示 + 開設する避難場所

市災害対策本部設置情報等

災害時等の注意喚起 等

任意
選択

②防犯・その他お知らせ情報

なりすまし詐欺などの防犯情報

野生動物（熊、いのししなど）の出没注意情報

行方不明者の搜索情報 等

⑤-1
緊急速報メール
エリアメール
で入手可能な情報

③気象情報

必須
配信

気象警報（特別警報含む）：大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪・波浪・高潮

土砂災害警戒情報・記録的短時間大雨情報・指定河川情報

津波警報（津波警報・大津波警報）

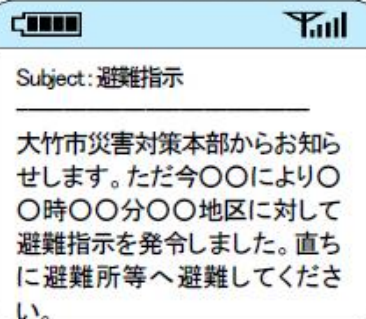
任意
選択

竜巻注意情報

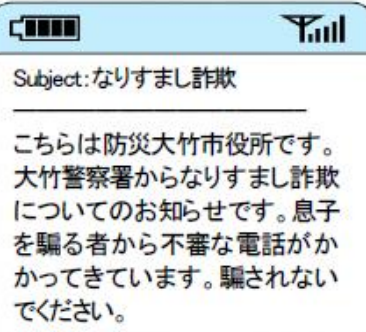
震度情報：大竹市で震度4以上の地震

津波情報

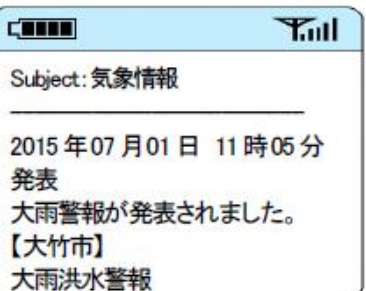
▽防災情報の例



▽防犯・その他お知らせ情報の例



▽気象情報等の例



警戒レベル発令時の記載例

件名：警戒レベル3「高齢者等避難開始」

送信者：otake-city@raidan.ktaiwork.jp

本文：こちらは防災大竹市役所です。

〇〇のため、〇〇地区に対して、警戒レベル3高齢者等避難開始を発令します。〇〇地区にお住まいの高齢者等、避難に時間のかかる方は避難を開始してください。また、避難する際は必要な備蓄品等をもって避難しましょう。

開設する避難場所は〇〇地区の第1次及び第2次避難場所すべてです。

対象地区
を記載

開設する
避難場所を
記載

登録内容の変更・配信解除は次のリンク先にアクセスしてください。

[https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-](https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?aid=3309&uid=cfefc142479e1f36df05be17fdcf110d9ec7c277)

[city/register/update?aid=3309&uid=cfefc142479e1f36df05be17fdcf110d9ec7c277](https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?aid=3309&uid=cfefc142479e1f36df05be17fdcf110d9ec7c277)

件名：警戒レベル4「避難指示」

送信者：otake-city@raidan.ktaiwork.jp

本文：「緊急放送！ 緊急放送！ 警戒レベル4 避難指示」

こちらは、防災大竹市役所です。

〇〇のため、〇〇地区に対して、警戒レベル4避難指示を発令します。〇〇地区にお住まいの方は避難してください。また、避難する際は必要な備蓄品等をもって避難しましょう。

開設している避難場所は〇〇地区の第1次及び第2次避難場所すべてです。

対象地区
を記載

開設する
避難場所を
記載

登録内容の変更・配信解除は次のリンク先にアクセスしてください。

[https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-](https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?aid=3309&uid=cfefc142479e1f36df05be17fdcf110d9ec7c2)

[city/register/update?aid=3309&uid=cfefc142479e1f36df05be17fdcf110d9ec7c2](https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?aid=3309&uid=cfefc142479e1f36df05be17fdcf110d9ec7c2)

防災メール登録方法

令和7年4月11日 更新
作成 大竹市危機管理課

62

①QRコード読込



②【送信】空メール (仮登録申請) ③【受信】仮登録完了 本登録申請の案内

新規メッセージ

宛先: bousai.otake-city@raidan.ktai...

Cc/Bcc、差出人: fuelonsta@gmail.com

件名: 新規メッセージ

メールサービス本登録のご案内

大竹市防災情報等メールサービス

メールサービスの仮登録が完了しました。
まだ登録は完了していませんので、
以下のURLから一週間以内に本登録を実施してください。

<https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-city/register?>

④選択

ユーザー情報登録

○メールアドレス
fuelonsta@gmail.com

○配信情報 (複数選択可)
[必須]
☒ 大竹市防災情報
☐ 防犯・その他お知らせ情報
☒ 大竹市気象情報

次へ

⑧【受信】登録完了

メールサービス登録完了

大竹市防災情報等メールサービス への登録が完了致しました。

登録内容の変更・配信解除は次のリンク先にアクセスしてください。
<https://raidan.ktaiwork.jp/service/otake-city/register/update?>

⑦(自動表示) 登録の完了

登録の完了
以上で登録手続きは完了です。

⑥【送信】登録

設定内容の確認

次の内容でよろしければ「登録」を、再度編集する場合は「戻る」を選択してください。

○メールアドレス
fuelonsta@gmail.com

○配信情報
大竹市防災情報
大竹市気象情報

○気象情報
気象警報
記録的短時間大雨情報
土砂災害警戒情報
津波警報
小瀬川河川情報

戻る **登録**

⑤選択

詳細設定

○気象情報の選択
☒ 気象警報
☒ 記録的短時間大雨情報
☒ 土砂災害警戒情報
☒ 津波警報
☒ 小瀬川河川情報
☐ 震度情報 (震度4以上)
☐ 津波情報
☐ 竜巻注意情報

戻る **次へ**

③・⑧の【受信】ができない場合
スマホ・携帯電話の迷惑メールを解除し
otake-city@raidan.ktaiwork.jp
からのメールを受信してください。

大竹市
Otake City

ホーム 手続き 教育・学び 医療・福祉

⇒ イベントを探す ⇒ 募集を探す ⇒ 施設を探す ⇒ 組織から探す キーワード検索

現在の位置 [ホーム](#) > [組織から探す](#) > [総務部](#) > [企画財政課](#) > [業務案内](#) > [広報・広聴](#)
> 大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市では、大竹市LINE公式アカウントを開設しました。友だち登録すると、大竹市のイベント情報やくらしの情報、防災情報などをいち早く入手することができます！
防災無線放送が聞こえにくい場合など、放送内容が速やかに確認できるので便利です。

大竹市 LINE

公式アカウント
始めました！



■ アカウント情報

アカウント名：広島県大竹市
LINE ID: @otakecity

■ LINEに友だち追加する方法

1. 「QRコード」から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、「QRコード」アイコンをタップして、下記のQRコードを読み取り、表示されたリンクアドレスをタップして、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。



2. LINEホーム画面から検索する

LINEアプリホーム画面の「検索」欄に、「広島県大竹市」と入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。

3. 友だち検索から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、検索アイコンをタップして表示された「友だちのID検索」欄に「@otakecity」を入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。



「大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧」

- 災害時緊急電話 … 災害時に災害対策本部へ通報や連絡を行う緊急番号
0 8 2 7 - 5 7 - 7 1 2 0
- 大竹市役所代表 … 夜間・休日などのお問い合わせ
0 8 2 7 - 5 9 - 2 1 1 1
- 大竹市危機管理課 … 通常時の防災に関する相談・お問い合わせ
0 8 2 7 - 5 9 - 2 1 1 9
- 災害情報テレホンサービス … 防災行政無線の放送内容を電話で聞けます
0 1 2 0 - 5 9 0 - 1 3 1 (無料)

緊急時
連絡先



●防災情報ホームページ

防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます
<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>



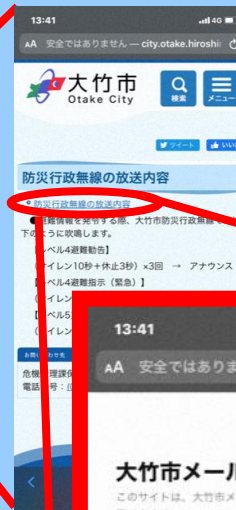
ホームページQRコード

●防災情報ホームページ

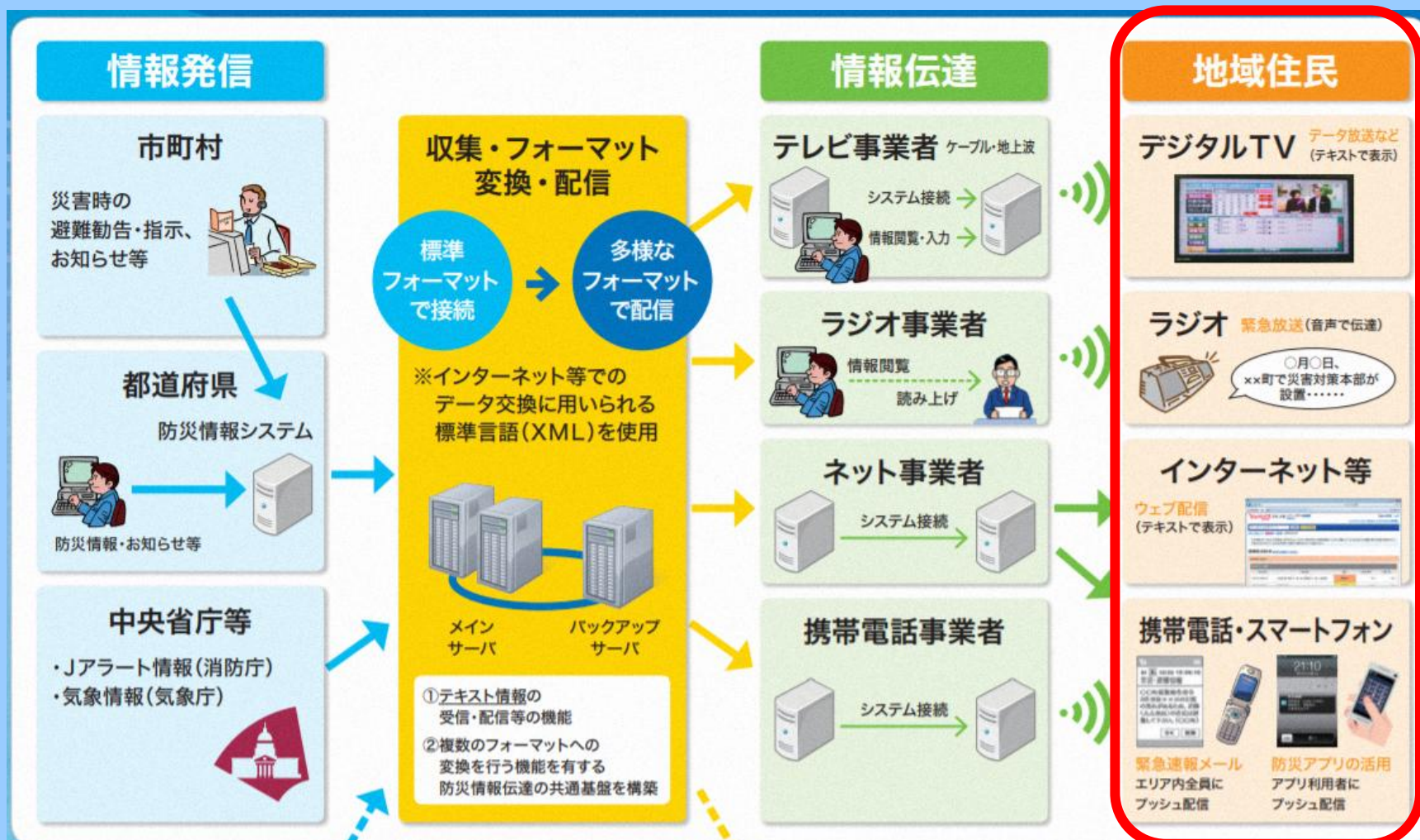
防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます
<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>



ホームページ:防災メールの内容を過去にさかのぼって確認できる



Lアラートとは、市町が発令した災害・避難情報を
テレビ、ラジオ、インターネット、携帯電話、スマホなどを通じて伝達するシステム



Yahoo! 防災速報とは

スマホ防災アプリ(無料)

66

出展: <https://emg.yahoo.co.jp/>

令和7年2月20日 追加

YAHOO! JAPAN 防災速報

災害から命を守る
ヤフーの防災アプリ

ひとりひとりに合った情報をお届け
Yahoo!防災速報

6000万ダウンロード突破!

App Store からダウンロード
iOS 16~対応

Google Play でダウンロード
Android 7~対応

QRコード

防災情報通知
災害マップ
防災手帳

②

災害マップ

ユーザー同士で状況を共有でき
どんな災害がどこまで迫っているかがわかります

ユーザーによる
状況の共有

ライフラインの
供給情報

報道メディア・NPO等
連携パートナーによる投稿



①

防災情報通知

さまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知
早め早めの行動判断をサポートします

現在地と国内3地点まで
設定可能

緊急地震速報など
さまざまな情報に対応

「防災タイムライン」で
備えや行動を確認できる

③

防災手帳

防災で一番大切な普段の備えから
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載

避難場所リスト

ハザードマップ

緊急連絡先

防災用品

困ったときは

Yahoo! 防災速報とは

① 防災情報通知

さまざまな防災
情報を迅速に
プッシュ通知

早め早めの行動
判断をサポートし
ます。

緊急地震速報
津波警報など
はここです。



防災情報通知

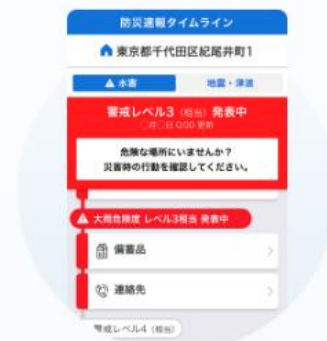
さまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知
早め早めの行動判断をサポートします



現在地と国内3地点まで
設定可能



緊急地震速報など
さまざまな情報に対応



「防災タイムライン」で
備えや行動を確認できる

Yahoo! 防災速報とは

② 災害マップ

ユーザー同士で
状況を共有でき
どんな災害がど
こまで迫っている
かがわかります。



災害マップ

ユーザー同士で状況を共有でき
どんな災害がどこまで迫っているかがわかります



ユーザーによる
状況の共有



ライフラインの
供給情報



報道メディア・NPO等
連携パートナーによる投稿

Yahoo! 防災速報とは

③ 防災手帳

防災で一番大切な普段の備えから、災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載しています。



防災手帳

防災で一番大切な普段の備えから
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載



避難場所リスト



ハザードマップ



緊急連絡先



防災用品



困ったときは




備 蓄

ライフライン復旧までの日数(web情報からの抽出)

復旧日数: 9割以上(概ね)復旧までの日数

令和7年4月11日 更新
作成 大竹市危機管理課

区分	災害		復旧日数			
	年	名称	電気	水道	LPガス	都市ガス
地震 震度7	1995	阪神淡路 大震災	1週間	3ヶ月		3ヶ月
	2011	東日本 大震災	1週間	4ヶ月	1ヶ月	2ヶ月
	2016	熊本地震	1週間	1週間	自動遮断 のみ発生 供給途絶なし	2週間
	2018	北海道 胆振地震	2日	3日	被害なし	
風水害	2018	平成30年 7月豪雨 (西日本豪雨)	1週間	3週間	5日	

大竹市 ガス:LP⇒復旧早い(マイコンメータの復旧必要)
水道:(地震)液状化現象⇒大規模断水の可能性



備蓄目標日数

従来 最低3日 できれば1週間
今後 最低1週間 目標2週間が望ましい

行政が準備できる備蓄品には限界があります。

自分の命を自分で守るために、**備蓄品は、自分で用意**しましょう。

令和7年4月11日 更新
作成 大竹市危機管理課

目標日数	従来の考え方	大規模災害	広範囲に影響する大規模災害
災害	局地的な災害	阪神淡路大震災 東日本大震災・熊本地震 平成30年7月豪雨 五日市岩国断層帯地震 安芸灘断層群地震 南海トラフ巨大地震 (半割れの場合)	令和6年能登半島地震 南海トラフ巨大地震 (東西が同時期に発災した場合)
発災0日			
3日	備蓄3日分		
1週間	応援物資供給体制	備蓄 1週間分	
2週間		実際は 3日以上 応援物資供給体制	備蓄 2週間分
			物流が飽和し長時間を要するとの指摘あり 応援物資供給体制

備蓄の優先順位



トイレ > 水 > 食べもの

食べなくても、水があれば2～3週間は生きられる。
水がないと、4～5日しか生きられない。
トイレは、半日も我慢できない。
トイレがないと、水も食べ物も取らなくなり倒れます。

**電力
その他
人により
必要な物**

無いと困るもの



あった方が
よいもの



必要な水の量



飲料水



大人

1日



3L

3日



9L



子供



1.5L



4.5L



生活用水

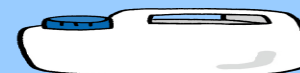
ふつうの生活

1人1日 20~80L



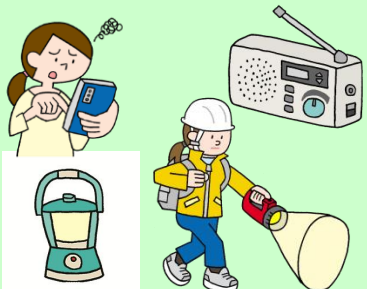
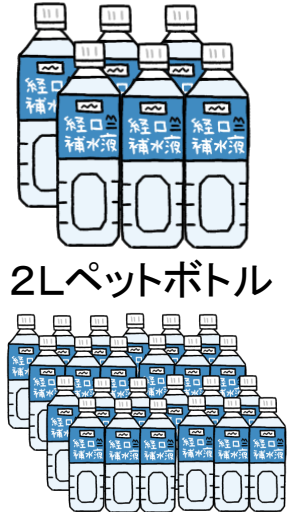
災害時の生活

1人1日 2~6L



工夫で水を節約

目標日数に応じた備蓄量(1人分の場合)

品目	トイレ	水(飲料水)	食料	電力
基準	1日 5回	1日 3L	1日 3食	使用する 機器による
3日	15回分	9L	9食	
1週間	35回分	21L	21食	
2週間	70回分	42L	42食	
	 凝固剤付き トイレ トイレ ペーパー	 2Lペットボトル 500mlペットボトル	 工夫で 食糧費を 抑制  バーナー/コンロ ぜひ準備を！	 乾電池 モバイル バッテリー 発電機 ポータブル 電源



トイレ紙
も必要

非常時のトイレについて

令和7年2月20日 更新
作成 大竹市危機管理課

76

	① 	② 	③ 	④ 	⑤ 
方法	生活用水 利用による	非常用トイレ (凝固剤利用)		仮設 トイレ	マンホール トイレ
	普通の トイレ	普通の トイレ	特設 トイレ		
長所	既存の トイレが 使用可能	既存の トイレが 使用可能	設置 が容易	設置 が容易	既存の 下水道が 利用可能
短所	大量の水 が必要 (1回4~5L)	やや高価 1人10日(50回) 分で約5000円	椅子 の購入 が必要	大量調達 に時間 がかかる	改修工事が必要 (大竹市未対応)
	(地震等) 下水道破損時 使用不可	発災後入手困難(備蓄必須) ゴミ回収まで保管 異臭対策必須(BOS袋推奨)		異臭大 (汲取式)	(地震等) 下水道破損時 使用不可
個人への 適応度	×	◎	○	△	×

水の確保について

飲料水(飲める)

1~2年

個人備蓄
ペット水個人備蓄
水道水

新しいもの

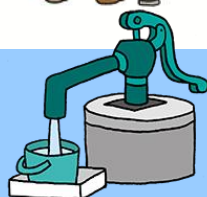
一般に言われる

最低3日分 9リッター(3 L/日)

理想1週間 21リッター

～ 2週間 42リッター

とはこの部分です。

3日程度
給水所の
配給水
(飲める)

井戸水の活用

飲料以外に

生活には多くの水が必要です。

工夫すればより多くの水確保と
節水ができます。風呂に
ためた水水洗トイレ
4~5 L/回
必要シャワー
の代用湯煎調理
で古い水を活用古くなったら
生活用水に活用個人備蓄
ペット水個人備蓄
水道水

生活用水(飲めない)

市販水の価格



保存期間	1年	市販価格	
販売価格	2 L 6本入り	360～	500円
	500mL 24本入り	900～	1200円

保存期間	2年	市販価格	
販売価格	2 L 6本入り	450～	800円
	500mL 24本入り	900～	1900円

保存期間	5年	市販価格	
販売価格	2 L 6本入り	1300～	1600円
	500mL 24本入り	2200～	3000円

安価

大量確保に適

保存期間超過後

生活用水に応用可

高価

購入は個々の判断

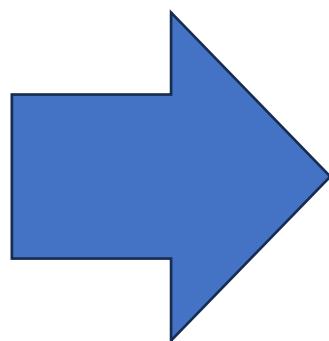
ローリングストック



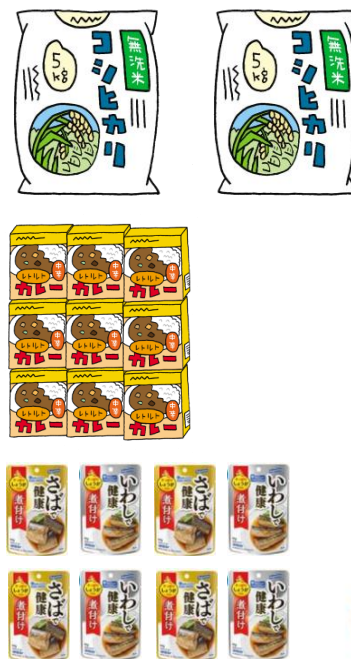
「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

災害用食料
アルファ化米
は高価！

1食400円



普段使いの食料
多めに購入



ローリング
ストックで
低コスト



ローリング
ストック



備蓄米
古古古米

湯煎(ゆせん)によるご飯の炊き方

準備するもの



ゆせんぶくろ

米 湯煎袋



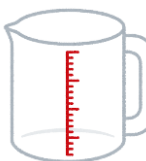
なべ・ふた

水、**みりん**

(備蓄米時)

カセットコンロ

カセットガス缶



計量カップ

紙皿・割箸



はさみ

防災上のメリット

- 洗い物なし
使用後は燃やすごみ
- 水は使いまわし
- おかずも温められます。

炊き方



浸水(しんすい)【30分～1時間】

備蓄米時【1～2時間】

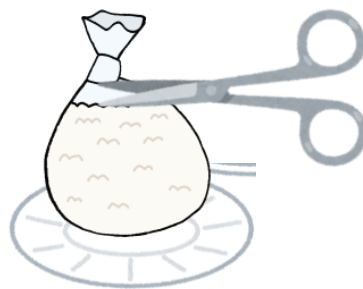
	研ぎ洗い	水の量	その他
新米	省略可	1.2倍	
備蓄米	推奨 (消臭)	1.2倍	みりん (小さじ2/合)

湯煎袋は空気を抜くように縛る



湯煎(ゆせん)【30分】

沸騰(ふつとう)した
なべで袋ごと煮る
※ふたをして効率up



開封(かいふう)

箸(はし)でほぐす
出来上がり

水だけで作るカップ麺の作り方

準備するもの



カップ麺



水



割箸

防災上のメリット

○ お湯なしで作れます。

作り方



注水

水を入れる

待ち時間

標準: 20～30分

冬季: 60～90分



開封

箸でほぐせば
出来上がり